

令和8年度 定時会員総会資料

日 時 令和8年6月20日（土）
午後4時00分より

会 場 ANAクラウンプラザホテル新潟
(新潟市中央区万代5丁目11番20号)

一般社団法人 新潟市薬剤師会

令和8年度

一般社団法人 新潟市薬剤師会 定時会員総会

日 時 令和8年6月20日(土) 午後4時00分より
会 場 ANAクラウンプラザホテル新潟
(新潟市中央区万代5丁目11番20号 電話 025-245-3333)

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 来賓あいさつ

4. 議長選出及び登壇

5. 議 事

第1号議案 令和7年度決算承認の件

第2号議案 令和8年度会費承認の件

6. 報 告

第1号 令和7年度会務並びに会務報告の件

第2号 令和8年度事業計画の件

第3号 令和8年度収支予算の件

7. そ の 他

8. 連 絡 事 項

9. 閉会のあいさつ

【第1号議案 令和7年度決算承認の件】

貸借対照表

令和8年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金及び預金	60,694,590	64,592,661	△3,898,071
未収会費	5,119,560	5,110,310	9,250
未収入金	7,706,058	8,067,283	△361,225
前払費用	507,866	496,190	11,676
医薬品	13,392	27,835	△14,443
帳簿等	49,441	41,534	7,907
流動資産合計	74,090,907	78,335,813	△4,244,906
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
会館建設等資金積立預金	30,000,000	30,000,000	0
災害対策資金積立預金	5,000,000	5,002,854	△2,854
政令指定都市薬剤師会大会新潟大会開催資金積立預金	2,000,000	2,000,985	△985
指定都市学校保健協議会開催資金積立預金	1,000,000	1,000,489	△489
特定資産合計	38,000,000	38,004,328	△4,328
(2) その他固定資産			
什器備品	1,943,100	1,943,100	0
什器備品減価償却累計額	△1,850,696	△1,781,802	△68,894
電話加入権	110,250	110,250	0
その他の固定資産合計	202,654	271,548	△68,894
固定資産合計	38,202,654	38,275,876	△73,222
資産合計	112,293,561	116,611,689	△4,318,128
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	5,220,363	7,549,483	△2,329,120
預り金	0	0	0
未払消費税等	657,600	717,400	△59,800
流動負債合計	5,877,963	8,266,883	△2,388,920
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	5,877,963	8,266,883	△2,388,920
III 正味財産の部			
一般正味財産			
一般正味財産	106,415,598	108,344,806	△1,929,208
(うち特定資産への充当額)	(38,000,000)	(38,004,328)	(△4,328)
一般正味財産合計	106,415,598	108,344,806	△1,929,208
正味財産合計	106,415,598	108,344,806	△1,929,208
負債及び正味財産合計	112,293,561	116,611,689	△4,318,128

正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減額	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	【 13,518 】	【 3,698 】	【 9,820 】	
特定資産受取利息	13,518	3,698	9,820	
受取入金	【 1,400,000 】	【 1,800,000 】	【 △400,000 】	
入会金	1,400,000	1,800,000	△400,000	
受取会費	【 20,638,125 】	【 20,674,195 】	【 △36,070 】	
保険薬局会費	7,947,000	8,055,000	△108,000	会員数: 444
非保険薬局会費	99,000	90,000	9,000	会員数: 6
店舗販売業会費	288,000	288,000	0	会員数: 17
勤務薬剤師会費	1,565,000	1,680,000	△115,000	会員数: 315
勤務外薬剤師会費	140,000	145,000	△5,000	会員数: 28
支部会費	110,000	87,500	22,500	会員数: 22
急患センター勤務会費	5,152,740	5,053,210	99,530	
西蒲原地区急患センター勤務会費	890,780	895,250	△4,470	
学校薬剤師部会費	4,445,605	4,380,235	65,370	
事業収益	【 33,644,827 】	【 34,795,486 】	【 △1,150,659 】	
業務受託料	6,939,349	6,996,914	△57,565	
エニファーマシー利用料	21,412,778	22,201,563	△788,785	
医薬品売上	2,751,300	2,864,994	△113,694	
試薬・機器売上	352,090	385,020	△32,930	
用品売上	1,430,200	1,225,495	204,705	
夜間・休日等リスト掲載料	385,000	1,089,000	△704,000	
地域医薬品提供体制構築推進事業収入	346,110	0	346,110	
講演会受講料	20,000	4,000	16,000	
研修受講料	8,000	28,500	△20,500	
受取補助金等	【 5,920,250 】	【 5,603,176 】	【 317,074 】	
受取補助金	322,000	293,000	29,000	
受取民間助成金	5,598,250	5,310,176	288,074	
その他補助金	0	0	0	
雑収益	【 259,543 】	【 297,737 】	【 △38,194 】	
預金利息	3,858	34	3,824	
祝金	90,000	75,000	15,000	
宅配手数料	44,725	48,453	△3,728	
雑収入	120,960	174,250	△53,290	
経常収益計	61,876,263	63,174,292	△1,298,029	

正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減額	備考
(2) 経常費用				
事業費	【 49,879,579 】	【 48,967,097 】	【 912,482 】	
給料手当	21,161,104	19,287,074	1,874,030	
臨時雇賃金	5,199,314	4,990,479	208,835	
福利厚生費	4,257,334	3,941,021	316,313	
通勤費	435,448	469,684	△34,236	
旅費交通費	1,021,999	1,106,467	△84,468	
通信運搬費	775,551	755,665	19,886	
備品費	0	172,711	△172,711	
消耗品費	176,298	290,935	△114,637	
印刷製本費	1,699,610	1,579,490	120,120	
水道光熱費	388,950	390,518	△1,568	
賃借料	36,862	36,446	416	
保険料	21,740	29,540	△7,800	
諸謝金費	778,913	917,949	△139,036	
租税公課	800	3,100	△2,300	
支払負担金	240,000	240,000	0	
支払手数料	235,397	215,874	19,523	
夜間・休日等リフト掲載手数料	192,500	544,500	△352,000	
エニファーマシー利用料	9,593,894	9,909,841	△315,947	
研修費	435,474	415,681	19,793	
会議費	106,190	26,000	80,190	
地代家賃	72,000	78,000	△6,000	
医薬品費	2,403,974	2,487,598	△83,624	
図書研究費	31,230	28,000	3,230	
試薬・機器費	298,034	280,907	17,127	
地区活動費	193,052	266,182	△73,130	
特別助成金	83,000	56,000	27,000	
諸会費	10,000	426,000	△416,000	
寄付金費	0	0	0	
雑費	30,911	21,435	9,476	

正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減額	備考
管理費	【 13,925,892 】	【 15,839,045 】	【 △1,913,153 】	
給料手当	4,078,762	3,900,079	178,683	
福利厚生費	820,593	796,922	23,671	
通勤費	83,932	94,976	△11,044	
会議費	1,047,602	871,140	176,462	
旅費交通費	727,300	782,257	△54,957	
通信運搬費	1,055,485	849,036	206,449	
備品費	38,478	0	38,478	
消耗品費	381,872	407,623	△25,751	
修繕費	0	341,732	△341,732	
印刷製本費	25,740	9,790	15,950	
支払手数料	418,894	443,425	△24,531	
水道光熱費	74,969	78,967	△3,998	
租税公課	1,453,190	1,510,480	△57,290	
図書研究費	4,730	8,943	△4,213	
地代家賃	872,084	870,529	1,555	
リース料	984,390	958,980	25,410	
減価償却費	68,894	108,499	△39,605	
顧問料	640,000	640,000	0	
事務所管理費	722,095	750,978	△28,883	
慶弔費	204,281	144,672	59,609	
諸会費	203,375	207,375	△4,000	
研修費	1,320	0	1,320	
広告宣伝費	0	2,049,300	△2,049,300	
雑費	17,906	13,342	4,564	
経常費用計	63,805,471	64,806,142	△1,000,671	
当期経常増減額	△1,929,208	△1,631,850	△297,358	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産廃棄損	0	0	0	
雑損失	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△1,929,208	△1,631,850	△297,358	
一般正味財産期首残高	108,344,806	109,976,656	△1,631,850	
一般正味財産期末残高	106,415,598	108,344,806	△1,929,208	
Ⅱ 正味財産期末残高	106,415,598	108,344,806	△1,929,208	

正味財産増減計算書内訳表

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減額	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	【 13,518 】	【 3,698 】	【 9,820 】	
特定資産受取利息	13,518	3,698	9,820	
受取入会金	【 1,400,000 】	【 1,800,000 】	【 △400,000 】	
入会金	1,400,000	1,800,000	△400,000	
受取会費	【 20,638,125 】	【 20,674,195 】	【 △36,070 】	
保険薬局会費	7,947,000	8,055,000	△108,000	
非保険薬局会費	99,000	90,000	9,000	
店舗販売業会費	288,000	288,000	0	
勤務薬剤師会費	1,565,000	1,680,000	△115,000	
勤務外薬剤師会費	140,000	145,000	△5,000	
支部会費	110,000	87,500	22,500	
急患センター勤務会費	5,152,740	5,053,210	99,530	
西蒲原地区急患センター勤務会費	890,780	895,250	△4,470	
学校薬剤師部会会費	4,445,605	4,380,235	65,370	
事業収益	【 33,644,827 】	【 34,795,486 】	【 △1,150,659 】	
業務受託料	6,939,349	6,996,914	△57,565	
新潟市口腔福祉センター事業	300,000	300,000	0	
新潟市急患診療センター事業	5,039,580	4,823,280	216,300	
西蒲原地区急患センター事業	198,000	198,000	0	
服薬相談事業	512,253	760,390	△248,137	在宅医療事業
災害時用医薬品備蓄事業	792,716	788,844	3,872	災害対策事業
資格証等交付事業	96,800	126,400	△29,600	
エニファーマシー利用料	21,412,778	22,201,563	△788,785	エニファーマシー維持運営事業
医薬品売上	2,751,300	2,864,994	△113,694	卸売販売事業
試薬・機器売上	352,090	385,020	△32,930	卸売販売事業
用品売上	1,430,200	1,225,495	204,705	用品購入事業
夜間・休日等リスト掲載料	385,000	1,089,000	△704,000	薬局業務事業
地域医薬品提供体制構築推進事業収入	346,110	0	346,110	薬局業務事業
講演会受講料	20,000	4,000	16,000	
学校薬剤師部会学術講演会	2,000	0	2,000	学校薬剤師事業
学術講演会	18,000	4,000	14,000	学術事業
地区学術講演会収入	0	0	0	地区・地域活動事業
在宅医療講演会	0	0	0	在宅医療事業
研修受講料	8,000	28,500	△20,500	
学校薬剤師研修会	0	8,500	△8,500	学校薬剤師事業
自殺予防対策事業研修会	0	10,000	△10,000	自殺予防対策事業
在宅医療委員会研修会	8,000	6,000	2,000	在宅医療事業
薬学生実務実習集合研修	0	4,000	△4,000	薬学生実務実習事業
地区研修会	0	0	0	地区・地域活動事業
受取補助金等	【 5,920,250 】	【 5,603,176 】	【 317,074 】	
受取補助金	322,000	293,000	29,000	
県事業補助金	322,000	293,000	29,000	自殺予防対策事業
受取民間助成金	5,598,250	5,310,176	288,074	
県薬助成金	5,598,250	5,310,176	288,074	
その他補助金	0	0	0	
雑収益	【 259,543 】	【 297,737 】	【 △38,194 】	
預金利息	3,858	34	3,824	
祝金	90,000	75,000	15,000	
宅配手数料	44,725	48,453	△3,728	
卸売販売事業	1,100	2,200	△1,100	
用品購入事業	43,625	46,253	△2,628	
法人会計	0	0	0	
雑収入	120,960	174,250	△53,290	
その他	120,960	174,250	△53,290	
経常収益計	61,876,263	63,174,292	△1,298,029	

正味財産増減計算書内訳表

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減額	備考
(2) 経常費用				
事業費	【 49,879,579 】	【 48,967,097 】	【 912,482 】	
新潟市口腔福祉センター事業	【 433,135 】	【 819,592 】	【 △386,457 】	
旅費交通費	10,000	8,000	2,000	
通信運搬費	3,520	3,458	62	
印刷製本費	0	170	△170	
支払負担金	0	0	0	
会議費	0	0	0	
図書研究費	180	0	180	
給料手当	338,214	646,922	△308,708	
管理費	81,221	161,042	△79,821	
新潟市急患診療センター事業	【 8,033,008 】	【 5,674,792 】	【 2,358,216 】	
臨時雇賃金	1,262,415	1,271,900	△9,485	
旅費交通費	84,308	26,000	58,308	
通信運搬費	75,570	77,482	△1,912	
消耗品費	9,134	1,687	7,447	
印刷製本費	0	170	△170	
諸謝金費	0	0	0	
租税公課	0	0	0	
支払負担金	0	0	0	
支払手数料	0	0	0	
研修費	0	0	0	
会議費	0	0	0	
図書研究費	180	0	180	
給料手当	5,323,088	3,440,974	1,882,114	
管理費	1,278,313	856,579	421,734	
西蒲原地区休日夜間急患事業	【 742,597 】	【 778,927 】	【 △36,330 】	
通信運搬費	11,660	17,186	△5,526	
消耗品費	0	1,391	△1,391	
支払負担金	240,000	240,000	0	
支払手数料	2,640	1,980	660	
給料手当	393,742	415,050	△21,308	
管理費	94,555	103,320	△8,765	
学校薬剤師事業	【 3,122,430 】	【 3,377,570 】	【 △255,140 】	
旅費交通費	270,736	292,426	△21,690	
通信運搬費	79,345	72,870	6,475	
備品費	0	172,711	△172,711	
消耗品費	48,872	34,785	14,087	
印刷製本費	0	90,365	△90,365	
保険料	7,420	6,700	720	
諸謝金費	30,067	55,685	△25,618	
租税公課	0	2,300	△2,300	
支払手数料	10,770	3,355	7,415	
研修費	13,200	13,200	0	
会議費	0	0	0	
図書研究費	30,870	28,000	2,870	
諸会費	0	416,000	△416,000	
雑費	17,509	2,750	14,759	
給料手当	2,107,529	1,750,630	356,899	
管理費	506,112	435,793	70,319	
学術事業	【 1,425,755 】	【 1,438,799 】	【 △13,044 】	
旅費交通費	75,780	108,200	△32,420	
通信運搬費	0	0	0	
備品費	0	0	0	
消耗品費	1,097	5,774	△4,677	
諸謝金費	0	0	0	
支払手数料	1,540	770	770	
研修費	382,654	366,010	16,644	
諸会費	10,000	10,000	0	
雑費	0	1,078	△1,078	
給料手当	769,816	758,220	11,596	
管理費	184,868	188,747	△3,879	

正味財産増減計算書内訳表

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減額	備考
在宅医療事業	【 2,772,987 】	【 3,285,159 】	【 △512,172 】	
旅費交通費	174,613	192,000	△17,387	
通信運搬費	12,600	28,500	△15,900	
消耗品費	30,693	120,524	△89,831	
印刷製本費	0	0	0	
保険料	12,320	14,960	△2,640	
諸謝金費	348,229	443,529	△95,300	
租税公課	400	400	0	
支払手数料	15,115	5,995	9,120	
研修費	6,600	3,300	3,300	
会議費	35,000	26,000	9,000	
図書研究費	0	0	0	
雑費	5,812	0	5,812	
給料手当	1,718,835	1,961,633	△242,798	
管理費	412,770	488,318	△75,548	
自殺予防対策事業	【 1,684,286 】	【 1,944,014 】	【 △259,728 】	
旅費交通費	158,186	136,908	21,278	
通信運搬費	118,481	77,598	40,883	
消耗品費	32,989	4,565	28,424	
印刷製本費	32,536	52,320	△19,784	
諸謝金費	116,937	83,527	33,410	
支払手数料	12,255	1,155	11,100	
研修費	32,850	32,830	20	
会議費	0	0	0	
寄付金費	0	0	0	
給料手当	951,543	1,245,150	△293,607	
管理費	228,509	309,961	△81,452	
薬局業務事業	【 1,909,785 】	【 1,898,096 】	【 11,689 】	
旅費交通費	71,476	50,100	21,376	
通信運搬費	0	0	0	
消耗品費	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	
支払手数料	770	330	440	
夜間・休日等リサ掲載手数料	192,500	544,500	△352,000	
研修費	0	0	0	
会議費	71,190	0	71,190	
雑費	5,665	0	5,665	
給料手当	1,264,517	1,043,422	221,095	
管理費	303,667	259,744	43,923	
薬学生実務実習対策事業	【 346,340 】	【 919,743 】	【 △573,403 】	
旅費交通費	36,000	56,000	△20,000	
通信運搬費	12,980	9,446	3,534	
諸謝金費	0	0	0	
研修費	0	0	0	
給料手当	239,779	684,021	△444,242	
管理費	57,581	170,276	△112,695	

正味財産増減計算書内訳表

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減額	備考
地区・地域活動事業	【 1,321,887 】	【 1,573,721 】	【 △251,834 】	
旅費交通費	68,136	143,193	△75,057	
通信運搬費	4,624	4,624	0	
消耗品費	5,236	12,593	△7,357	
保険料	2,000	7,880	△5,880	
諸謝金費	0	44,548	△44,548	
支払手数料	1,595	2,750	△1,155	
研修費	170	341	△171	
地区活動費	193,052	266,182	△73,130	
特別助成金	83,000	56,000	27,000	
雑費	0	7,557	△7,557	
給料手当	777,388	823,144	△45,756	
管理費	186,686	204,909	△18,223	
薬事衛生指導事業	【 187,807 】	【 324,343 】	【 △136,536 】	
通信運搬費	0	0	0	
給料手当	151,439	259,696	△108,257	
管理費	36,368	64,647	△28,279	
エニファーマシー維持運営事業	【 16,568,288 】	【 16,620,302 】	【 △52,014 】	
臨時雇賃金	3,936,899	3,718,579	218,320	
旅費交通費	23,130	19,640	3,490	
通信運搬費	54,378	49,755	4,623	
消耗品費	13,011	87,951	△74,940	
賃借料	36,862	36,446	416	
租税公課	0	0	0	
支払手数料	183,782	191,949	△8,167	
エニファーマシー利用料	9,593,894	9,909,841	△315,947	
地代家賃	72,000	78,000	△6,000	
雑費	0	0	0	
給料手当	2,140,341	2,024,238	116,103	
管理費	513,991	503,903	10,088	
卸売販売事業	【 3,451,608 】	【 3,355,708 】	【 95,900 】	
通信運搬費	129,514	140,066	△10,552	
消耗品費	1,660	4,916	△3,256	
支払手数料	1,100	1,100	0	
医薬品費	2,075,733	2,178,674	△102,941	
試薬・機器費	298,034	280,907	17,127	
雑費	275	0	275	
給料手当	762,244	600,547	161,697	
管理費	183,048	149,498	33,550	
総務広報事業	【 2,376,911 】	【 2,930,805 】	【 △553,894 】	
旅費交通費	28,000	36,000	△8,000	
通信運搬費	215,896	214,216	1,680	
消耗品費	12,764	15,856	△3,092	
印刷製本費	298,467	289,085	9,382	
支払手数料	1,540	990	550	
雑費	1,650	0	1,650	
給料手当	1,466,436	1,901,347	△434,911	
管理費	352,158	473,311	△121,153	

正味財産増減計算書内訳表

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減額	備考
災害対策事業	【 1,842,737 】	【 1,906,785 】	【 △64,048 】	
旅費交通費	21,634	38,000	△16,366	
通信運搬費	20,240	22,146	△1,906	
備品費	0	0	0	
消耗品費	20,842	893	19,949	
諸謝金費	283,680	290,660	△6,980	
租税公課	400	400	0	
支払手数料	3,300	3,410	△110	
研修費	0	0	0	
医薬品費	328,241	308,924	19,317	
雑費	0	0	0	
給料手当	938,923	994,729	△55,806	
管理費	225,477	247,623	△22,146	
用品購入事業	【 2,213,908 】	【 1,472,951 】	【 740,957 】	
通信運搬費	36,743	38,318	△1,575	
消耗品費	0	0	0	
印刷製本費	1,368,607	1,147,380	221,227	
支払手数料	990	2,090	△1,100	
雑費	0	10,050	△10,050	
給料手当	651,189	220,278	430,911	
管理費	156,379	54,835	101,544	
資格証等交付事業	【 1,446,110 】	【 645,790 】	【 800,320 】	
給料手当	1,166,081	517,073	649,008	
管理費	280,029	128,717	151,312	

正味財産増減計算書内訳表

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減額	備考
管理費	【 13,925,892 】	【 15,839,045 】	【 △1,913,153 】	
給料手当	4,078,762	3,900,079	178,683	
福利厚生費	820,593	796,922	23,671	
通勤費	83,932	94,976	△11,044	
会議費	1,047,602	871,140	176,462	
旅費交通費	727,300	782,257	△54,957	
通信運搬費	1,055,485	849,036	206,449	
備品費	38,478	0	38,478	
消耗品費	381,872	407,623	△25,751	
修繕費	0	341,732	△341,732	
印刷製本費	25,740	9,790	15,950	
支払手数料	418,894	443,425	△24,531	
水道光熱費	74,969	78,967	△3,998	
租税公課	1,453,190	1,510,480	△57,290	
図書研究費	4,730	8,943	△4,213	
地代家賃	872,084	870,529	1,555	
リース料	984,390	958,980	25,410	
減価償却費	68,894	108,499	△39,605	
顧問料	640,000	640,000	0	
事務所管理費	722,095	750,978	△28,883	
慶弔費	204,281	144,672	59,609	
諸会費	203,375	207,375	△4,000	
研修費	1,320	0	1,320	
広告宣伝費	0	2,049,300	△2,049,300	
雑費	17,906	13,342	4,564	
経常費用計	63,805,471	64,806,142	△1,000,671	
当期経常増減額	△1,929,208	△1,631,850	△297,358	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産廃棄損	0	0	0	
雑損失	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△1,929,208	△1,631,850	△297,358	
一般正味財産期首残高	108,344,806	109,976,656	△1,631,850	
一般正味財産期末残高	106,415,598	108,344,806	△1,929,208	
Ⅱ 正味財産期末残高	106,415,598	108,344,806	△1,929,208	

参考:給料手当等按分費用内訳

科目	当年度	前年度	増減額	備考
給料手当(事業費)	21,161,104	19,287,074	1,874,030	
給料手当(管理費)	4,078,762	3,900,079	178,683	
給料手当合計	25,239,866	23,187,153	2,052,713	
※管理費(事業費)	5,081,732	4,801,223	280,509	
※管理費(管理費)	979,494	970,865	8,629	
管理費合計	6,061,226	5,772,088	289,138	

※管理費:福利厚生費、通勤費、水道光熱費

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価については、最終仕入原価法を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却については、定額法を採用している。

(3) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
会館建設等資金積立預金	30,000,000	0	0	30,000,000
災害対策資金積立預金	5,002,854	0	2,854	5,000,000
政令指定都市薬剤師会大会新潟大会開催資金積立預金	2,000,985	0	985	2,000,000
指定都市学校保健協議会開催資金積立預金	1,000,489	0	489	1,000,000
合計	38,004,328	0	4,328	38,000,000

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産額からの充当額)	(うち一般正味財産額からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
会館建設等資金積立預金	30,000,000	(0)	(30,000,000)	—
災害対策資金積立預金	5,000,000	(0)	(5,000,000)	—
政令指定都市薬剤師会大会新潟大会開催資金積立預金	2,000,000	(0)	(2,000,000)	—
指定都市学校保健協議会開催資金積立預金	1,000,000	(0)	(1,000,000)	—
合計	38,000,000	(0)	(38,000,000)	(0)

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
新潟県地域自殺対策強化事業民間団体事業補助金	新潟県	0	322,000	322,000	0	一般正味財産
助成金						
地域薬剤師会交付金	新潟県薬剤師会	0	5,598,250	5,598,250	0	一般正味財産
合計		0	5,920,250	5,920,250	0	

5. 重要な後発事象

重要な後発事象は、ありません。

附属明細書

1. 特定資産の明細

「公益法人会計基準」の運用指針（平成20年4月11日設定 令和6年12月20日最終改正 内閣府公益認定等委員会）に定められている附属明細書の記載上の留意事項に従い、財務諸表に対する注記に記載しているため内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

「公益法人会計基準」の運用指針（平成20年4月11日設定 令和6年12月20日最終改正 内閣府公益認定等委員会）に定められている附属明細書の記載上の留意事項に従い、期首又は期末に残高がないため記載を省略する。

財産目録

令和8年3月31日現在

(単位:円)

科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金		つり銭準備金等として	468,670
普通預金	第四北越銀行女池支店①	運転資金として	12,306,729
	第四北越銀行女池支店②	運転資金として	45,890,518
定期預金	第四北越銀行女池支店	運転資金として	2,028,673
未収会費	学校薬剤師部会会費	R7年度分	4,445,760
	急患診療センター勤務会費	R8.3月分	430,060
	西蒲原地区急患センター勤務会費	R7.10～R8.3月分	243,740
未収入金	業務受託料	新潟市急患診療センター事業 R8.3月分	401,940
		服薬相談事業	512,253
		災害時用医薬品備蓄事業	792,716
		資格証等交付事業	51,200
	エニファーマシー利用代金	R7年度分	5,236,689
	自殺対策強化事業補助金	R7年度分	322,000
	用品売上	薬価基準関係書籍代	380,160
	宅配手数料	薬価基準関係宅配料	9,100
前払費用	会場借料	学術講演会 R8年度分	353,460
	賃貸借料	職員駐車場 R8.4月分	56,330
		市民病院前月極駐車場 R8.4月分	6,000
	日本薬剤師研修センター	継続申請料	5,500
	通信運搬費	HPサーバー費用 R8.4～R10.2月分	86,526
	Amazon	ギフトカードチャージ料	50
医薬品		卸売販売事業用として	13,392
帳簿等		用品購入事業用として	49,441
流動資産合計			74,090,907
(固定資産)			
特定資産			
会館建設等資金積立預金	第四北越銀行女池支店	会館建設等の資産取得資金として	30,000,000
災害対策資金積立資金	第四北越銀行新潟駅南支店	災害対策用の資金として	5,000,000
政令指定都市薬剤師会大会新潟大会積立預金	第四北越銀行新潟駅南支店	政令指定都市薬剤師会大会新潟大会に関わる資金として	2,000,000
指定都市学校保健協議会積立資金	第四北越銀行新潟駅南支店	指定都市学校保健協議会開催に関わる資金として	1,000,000
その他固定資産			
什器備品	新潟市中央区紫竹山3-3-11	公益目的事業、収益事業、法人会計用に使用している	1,943,100
減価償却累計額			△1,850,696
電話加入権		公益目的事業、収益事業、法人会計用に使用している	110,250
固定資産合計			38,202,654
資産合計			112,293,561

財産目録

令和8年3月31日現在

(単位:円)

科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)			
未払金	新潟県薬剤師会	薬価準関係書籍代	868,472
	服薬相談事業担当者	報酬費等	387,921
	西蒲原地区急患センター担当者	管理等活動費	60,000
	新潟西年金事務所	社会保険料 R8.3月分	552,213
	新潟市	庁舎維持費 R7.12~R8.3月分	237,833
	新潟市	水道光熱費 R7.12~R8.3月分	226,448
	新潟市	電話交換リース料 R7.12~R8.3月分	29,875
	エニファーマシー勤務者	エニファーマシー給与 R8.3月分	346,330
	東邦薬品株式会社	エニファーマシーカード代 R8.3月分	33,000
	東邦薬品株式会社	エニファーマシー通信料 R8.1~3月分	1,727,512
	東邦薬品株式会社	災害時用備蓄医薬品 R8.3月分	2,013
	株式会社メディセオ	災害時用備蓄医薬品 R8.3月分	156,762
	佐川急便株式会社	宅配料 R8.3月分	120,278
	日経マシンリー株式会社	ゴム印代 R8.3月分	264
	NTTファイナンス株式会社	電話料 R8.3月分	20,369
	NTTファイナンス株式会社	電話料(FAX) R8.3月分	8,351
	NTTファイナンス株式会社	携帯電話(080-9296-9909)R8.3月分	1,745
	NTTファイナンス株式会社	携帯電話(070-2813-9990)R8.3月分	1,622
	KDDI株式会社	au one net料金 R8.3月分	4,367
	第四ディーシーカード株式会社	アカウント使用料+Webinars R8.3月分	9,612
	株式会社第四北越銀行	IB手数料 R8.3月分	22,440
	日本郵便株式会社	後納郵便料 R8.3月分	32,830
	株式会社晴光デジタルクリエイト	会員証代等 R8.3月分	1,666
	株式会社ウィザップ	帳簿代 R8.3月分	24,640
	災害時用医薬品備蓄協力薬局10薬局	災害時用医薬品備蓄協力経費	260,600
	リコーリース株式会社	セキュリティ装置リース料 R8.3月分	13,200
	法人県民税	R7年度分	20,000
	法人市民税	R7年度分	50,000
未払消費税等		令和7年度未払消費税	657,600
流動負債合計			5,877,963
(固定負債)			
固定負債合計			0
負債合計			5,877,963
正味財産			106,415,598

収支計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差額	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
特定資産運用収入	【 10,000 】	【 13,518 】	【 △3,518 】	
特定資産受取利息収入	10,000	13,518	△3,518	
入会金収入	【 1,400,000 】	【 1,400,000 】	【 0 】	
入会金収入	1,400,000	1,400,000	0	
会費収入	【 20,649,640 】	【 20,638,125 】	【 11,515 】	
保険薬局会費収入	7,947,000	7,947,000	0	
非保険薬局会費収入	99,000	99,000	0	
店舗販売業会費収入	288,000	288,000	0	
勤務薬剤師会費収入	1,565,000	1,565,000	0	
勤務外薬剤師会費収入	140,000	140,000	0	
支部会費収入	110,000	110,000	0	
急患センター勤務会費収入	5,163,470	5,152,740	10,730	
西蒲原地区急患センター勤務会費収入	900,000	890,780	9,220	
学校薬剤師部会会費収入	4,437,170	4,445,605	△8,435	
事業収入	【 33,738,471 】	【 33,644,827 】	【 93,644 】	
業務受託料収入	6,822,181	6,939,349	△117,168	
新潟市口腔福祉センター事業	300,000	300,000	0	
新潟市急患診療センター事業	4,823,280	5,039,580	△216,300	
西蒲原地区急患センター事業	198,000	198,000	0	
服薬相談事業	605,661	512,253	93,408	
災害時用医薬品備蓄事業	795,240	792,716	2,524	
資格証等交付事業	100,000	96,800	3,200	
ユニフォーマーマシー利用料収入	21,600,000	21,412,778	187,222	
医薬品売上収入	3,029,200	2,751,300	277,900	
試薬・機器売上収入	351,450	352,090	△640	
用品売上収入	1,328,640	1,430,200	△101,560	
夜間・休日等リスト掲載料収入	385,000	385,000	0	
地域医薬品提供体制構築推進事業収入	200,000	346,110	△146,110	
講演会受講料収入	16,000	20,000	△4,000	
学校薬剤師部会学術講演会収入	0	2,000	△2,000	
学術講演会収入	16,000	18,000	△2,000	
地区学術講演会収入	0	0	0	
在宅医療講演会収入	0	0	0	
研修受講料収入	6,000	8,000	△2,000	
学校薬剤師研修会収入	0	0	0	
自殺予防対策事業研修会	0	0	0	
在宅医療委員会研修会収入	6,000	8,000	△2,000	
薬学生実務実習集合研修収入	0	0	0	
地区研修会収入	0	0	0	
補助金等収入	【 5,954,250 】	【 5,920,250 】	【 34,000 】	
県事業補助金収入	356,000	322,000	34,000	
県薬助成金収入	5,598,250	5,598,250	0	
その他補助金	0	0	0	
雑収入	【 270,599 】	【 259,543 】	【 11,056 】	
預金利息収入	3,500	3,858	△358	
祝金収入	90,000	90,000	0	
宅配手数料収入	45,416	44,725	691	
卸売販売事業	1,100	1,100	0	
用品購入事業	43,316	43,625	△309	
法人会計	1,000	0	1,000	
雑収入	131,683	120,960	10,723	
その他収入	131,683	120,960	10,723	
事業活動収入計	62,022,960	61,876,263	146,697	

収支計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差額	備考
2. 事業活動支出				
事業費支出	【 51,191,335 】	【 49,873,043 】	【 1,318,292 】	
新潟市口腔福祉センター事業支出	【 636,180 】	【 433,135 】	【 203,045 】	
旅費交通費支出	10,000	10,000	0	
通信運搬費支出	5,000	3,520	1,480	
印刷製本費支出	0	0	0	
支払負担金支出	0	0	0	
会議費支出	0	0	0	
図書研究費支出	180	180	0	
給料手当支出	497,000	338,214	158,786	
管理費支出	124,000	81,221	42,779	
新潟市急患診療センター事業支出	【 7,405,095 】	【 8,033,008 】	【 △627,913 】	
臨時雇賃金支出	1,280,000	1,262,415	17,585	
旅費交通費支出	84,308	84,308	0	
通信運搬費支出	75,000	75,570	△570	
消耗品費支出	5,607	9,134	△3,527	
印刷製本費支出	0	0	0	
諸謝金支出	0	0	0	
租税公課支出	0	0	0	
支払負担金支出	0	0	0	
支払手数料支出	0	0	0	
研修費支出	0	0	0	
会議費支出	0	0	0	
図書研究費支出	180	180	0	
給料手当支出	4,767,000	5,323,088	△556,088	
管理費支出	1,193,000	1,278,313	△85,313	
西蒲原地区休日夜間急患事業支出	【 782,000 】	【 742,597 】	【 39,403 】	
通信運搬費支出	12,000	11,660	340	
消耗品費支出	0	0	0	
支払負担金支出	240,000	240,000	0	
支払手数料支出	3,000	2,640	360	
給料手当支出	422,000	393,742	28,258	
管理費支出	105,000	94,555	10,445	
学校薬剤師事業支出	【 3,458,661 】	【 3,122,430 】	【 336,231 】	
旅費交通費支出	264,736	270,736	△6,000	
通信運搬費支出	100,000	79,345	20,655	
備品費支出	0	0	0	
消耗品費支出	48,239	48,872	△633	
印刷製本費支出	0	0	0	
保険料支出	7,420	7,420	0	
諸謝金支出	30,362	30,067	295	
租税公課支出	0	0	0	
支払手数料支出	24,385	10,770	13,615	
研修費支出	13,200	13,200	0	
会議費支出	0	0	0	
図書研究費支出	31,000	30,870	130	
諸会費支出	0	0	0	
雑費支出	17,319	17,509	△190	
給料手当支出	2,337,000	2,107,529	229,471	
管理費支出	585,000	506,112	78,888	
学術事業支出	【 1,440,620 】	【 1,425,755 】	【 14,865 】	
旅費交通費支出	91,900	75,780	16,120	
通信運搬費支出	0	0	0	
備品費支出	0	0	0	
消耗品費支出	7,000	1,097	5,903	
諸謝金支出	0	0	0	
支払手数料支出	1,320	1,540	△220	
研修費支出	372,400	382,654	△10,254	
諸会費支出	10,000	10,000	0	
雑費支出	0	0	0	
給料手当支出	766,000	769,816	△3,816	
管理費支出	192,000	184,868	7,132	

収支計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差額	備考
在宅医療事業支出	【 2,889,022 】	【 2,772,987 】	【 116,035 】	
旅費交通費支出	194,000	174,613	19,387	
通信運搬費支出	15,100	12,600	2,500	
消耗品費支出	40,781	30,693	10,088	
印刷製本費支出	0	0	0	
保険料支出	12,320	12,320	0	
諸謝金支出	398,821	348,229	50,592	
租税公課支出	400	400	0	
支払手数料支出	27,000	15,115	11,885	
研修費支出	6,600	6,600	0	
会議費支出	35,000	35,000	0	
図書研究費支出	0	0	0	
雑費支出	6,000	5,812	188	
給料手当支出	1,722,000	1,718,835	3,165	
管理費支出	431,000	412,770	18,230	
自殺予防対策事業支出	【 1,810,484 】	【 1,684,286 】	【 126,198 】	
旅費交通費支出	191,464	158,186	33,278	
通信運搬費支出	126,453	118,481	7,972	
消耗品費支出	32,989	32,989	0	
印刷製本費支出	32,536	32,536	0	
諸謝金支出	116,937	116,937	0	
支払手数料支出	12,255	12,255	0	
研修費支出	32,850	32,850	0	
会議費支出	0	0	0	
寄付金支出	0	0	0	
給料手当支出	1,012,000	951,543	60,457	
管理費支出	253,000	228,509	24,491	
薬局業務事業支出	【 1,449,125 】	【 1,909,785 】	【 △460,660 】	
旅費交通費支出	71,500	71,476	24	
通信運搬費支出	5,000	0	5,000	
消耗品費支出	2,000	0	2,000	
印刷製本費支出	0	0	0	
支払手数料支出	770	770	0	
夜間・休日等リフト掲載手数料支出	200,000	192,500	7,500	
研修費支出	0	0	0	
会議費支出	71,190	71,190	0	
雑費支出	5,665	5,665	0	
給料手当支出	874,000	1,264,517	△390,517	
管理費支出	219,000	303,667	△84,667	
薬学生実務実習対策事業支出	【 471,980 】	【 346,340 】	【 125,640 】	
旅費交通費支出	26,000	36,000	△10,000	
通信運搬費支出	12,980	12,980	0	
諸謝金支出	0	0	0	
研修費支出	0	0	0	
給料手当支出	346,000	239,779	106,221	
管理費支出	87,000	57,581	29,419	

収支計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差額	備考
地区・地域活動事業支出	【 1,619,706 】	【 1,321,887 】	【 297,819 】	
旅費交通費支出	81,136	68,136	13,000	
通信運搬費支出	7,000	4,624	2,376	
消耗品費支出	6,550	5,236	1,314	
保険料支出	2,000	2,000	0	
諸謝金支出	0	0	0	
支払手数料支出	3,000	1,595	1,405	
研修費支出	170	170	0	
地区活動費支出	429,550	193,052	236,498	
特別助成金支出	82,300	83,000	△700	
雑費支出	0	0	0	
給料手当支出	806,000	777,388	28,612	
管理費支出	202,000	186,686	15,314	
薬事衛生指導事業支出	【 264,000 】	【 187,807 】	【 76,193 】	
通信運搬費支出	0	0	0	
給料手当支出	211,000	151,439	59,561	
管理費支出	53,000	36,368	16,632	
エニファーマシー維持運営事業支出	【 17,236,862 】	【 16,568,288 】	【 668,574 】	
臨時雇賃金支出	4,100,000	3,936,899	163,101	
旅費交通費支出	22,000	23,130	△1,130	
通信運搬費支出	107,000	54,378	52,622	
消耗品費支出	90,000	13,011	76,989	
賃借料支出	36,862	36,862	0	
租税公課費	0	0	0	
支払手数料支出	200,000	183,782	16,218	
エニファーマシー利用料支出	9,750,000	9,593,894	156,106	
地代家賃支出	72,000	72,000	0	
雑費支出	0	0	0	
給料手当支出	2,287,000	2,140,341	146,659	
管理費支出	572,000	513,991	58,009	
卸売販売事業支出	【 3,676,414 】	【 3,437,165 】	【 239,249 】	
通信運搬費支出	150,500	129,514	20,986	
消耗品費支出	2,000	1,660	340	
支払手数料支出	880	1,100	△220	
医薬品費支出	2,280,000	2,061,290	218,710	
試薬・機器費支出	298,034	298,034	0	
雑費支出	0	275	△275	
給料手当支出	756,000	762,244	△6,244	
管理費支出	189,000	183,048	5,952	
総務広報事業支出	【 2,989,388 】	【 2,376,911 】	【 612,477 】	
旅費交通費支出	28,000	28,000	0	
通信運搬費支出	250,500	215,896	34,604	
消耗品費支出	15,338	12,764	2,574	
印刷製本費支出	304,400	298,467	5,933	
支払手数料支出	1,500	1,540	△40	
雑費支出	1,650	1,650	0	
給料手当支出	1,910,000	1,466,436	443,564	
管理費支出	478,000	352,158	125,842	

収支計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差額	備考
災害対策委員事業支出	【 1,917,798 】	【 1,842,737 】	【 75,061 】	
旅費交通費支出	59,496	21,634	37,862	
通信運搬費支出	25,320	20,240	5,080	
備品費支出	0	0	0	
消耗品費支出	20,842	20,842	0	
諸謝金支出	323,840	283,680	40,160	
租税公課費	400	400	0	
支払手数料支出	3,500	3,300	200	
研修費支出	0	0	0	
医薬品費支出	263,400	328,241	△64,841	
雑費支出	0	0	0	
給料手当支出	977,000	938,923	38,077	
管理費支出	244,000	225,477	18,523	
用品購入事業支出	【 1,789,000 】	【 2,221,815 】	【 △432,815 】	
通信運搬費支出	50,500	36,743	13,757	
消耗品費支出	0	0	0	
印刷製本費支出	1,298,000	1,376,514	△78,514	
支払手数料支出	1,500	990	510	
雑費支出	0	0	0	
給料手当支出	351,000	651,189	△300,189	
管理費支出	88,000	156,379	△68,379	
資格証等交付事業支出	【 1,355,000 】	【 1,446,110 】	【 △91,110 】	
給料手当支出	1,084,000	1,166,081	△82,081	
管理費支出	271,000	280,029	△9,029	

収支計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差額	備考
管理費支出	【 14,187,000 】	【 13,856,998 】	【 330,002 】	
給料手当支出	3,979,000	4,078,762	△99,762	
福利厚生費支出	834,000	820,593	13,407	
通勤費支出	82,000	83,932	△1,932	
会議費支出	1,048,000	1,047,602	398	
旅費交通費支出	799,000	727,300	71,700	
通信運搬費支出	1,082,000	1,055,485	26,515	
備品費支出	39,000	38,478	522	
消耗品費支出	548,000	381,872	166,128	
修繕費支出	0	0	0	
印刷製本費支出	27,000	25,740	1,260	
支払手数料支出	426,000	418,894	7,106	
水道光熱費支出	80,000	74,969	5,031	
租税公課支出	1,481,000	1,453,190	27,810	
図書研究費支出	10,000	4,730	5,270	
地代家賃支出	873,000	872,084	916	
リース料支出	985,000	984,390	610	
顧問料支出	640,000	640,000	0	
事務所管理費支出	730,000	722,095	7,905	
慶弔費支出	297,000	204,281	92,719	
諸会費支出	204,000	203,375	625	
研修費支出	2,000	1,320	680	
広告宣伝費支出	0	0	0	
雑費支出	21,000	17,906	3,094	
事業活動支出計	65,378,335	63,730,041	1,648,294	
事業活動収支差額	△3,355,375	△1,853,778	△1,501,597	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入				
災害対策資金積立預金取崩収入	0	0	0	
指定都市学校保健協議会開催資金積立預金取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
什器備品取得支出				
什器備品支出	0	0	0	
特定資産取得支出				
災害対策資金積立預金取得支出	0	△2,854	2,854	
政令指定都市薬剤師会大会新潟大会開催資金積立預金取得支出	0	△985	985	
指定都市学校保健協議会開催資金積立預金取得支出	0	△489	489	
投資活動支出計	0	△4,328	4,328	
投資活動収支差額	0	4,328	△4,328	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	△3,355,375	△1,849,450	△1,505,925	
前期繰越収支差額	69,999,561	69,999,561	0	
次期繰越収支差額	66,644,186	68,150,111	△1,505,925	

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金及び預金、未収会費、未収入金、前払費用、未払金、預り金、未払消費税等を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債内訳

(単位:円)


科目	前期末残高	当期末残高
現金及び預金	64,592,661	60,694,590
未収会費	5,110,310	5,119,560
未収入金	8,067,283	7,706,058
前払費用	496,190	507,866
合 計	78,266,444	74,028,074
未払金	7,549,483	5,220,363
預り金	0	0
未払消費税等	717,400	657,600
合 計	8,266,883	5,877,963
次期繰越収支差額	69,999,561	68,150,111

監 査 報 告

一般社団法人新潟市薬剤師会定款第38条の規定に基づき、令和7年度の関係帳簿及び証拠書類について監査した結果、事業報告及び決算とも適正と認めます。

令和8年4月30日

監事 山岸美恵子 

監事 小幡 聡 

【第2号議案 令和8年度会費承認の件】

令和8年度会費の決定について

- 1 会費は年額とし、一般社団法人新潟市薬剤師会令和8年度会費は下記のとおりとする。

単位：円

会 費 区 分		会 費 額
正 会 員	保険薬局管理薬剤師会費	18,000
	非保険薬局管理薬剤師会費	18,000
	卸売販売業管理薬剤師会費	18,000
	店舗販売業管理者会費	18,000
	勤務薬剤師会費	5,000
	勤務外薬剤師会費	5,000
	支部会員会費	5,000
賛助会員		40,000

ただし、令和7年度内に薬学部・薬科大学を卒業後、薬剤師国家資格に合格し薬剤師免許を取得した者のうち、勤務薬剤師会費に限り、令和8年度の会費を無料とする。

また、新潟市薬剤師会賛助会員要綱により、学生会員は、無料とする。

- 2 新規に店舗を開設し、入会する際の入会金は、200,000円とする。
- 3 新潟市急患診療センター、西蒲原地区休日夜間急患センター勤務会費は、勤務報酬額（所得税引き後）の14%とする。
- 4 学校薬剤師部会会費は、学校教育法第一条に規定する学校、認定こども園法（就学前の子供に関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律）により学校保健安全法が準用される幼保連携型認定こども園等における学校薬剤師に関わる報酬額（交通費除く、所得税引き後）の14%とする。

【第1号】

令和7年度会務並びに会務報告の総括

薬局を取り巻く経営環境は、年々厳しさを増している。調剤報酬の改定や医療費削減、薬剤師の人材不足など課題は山積みで、日本薬剤師会の発表資料によれば、約3割の保険薬局は既に赤字経営、約7割の薬局では経営状況が「悪化している」となっている。物価高、職員の賃上げ、頻回過度な薬価改定による影響も大きく、現在、薬局では備蓄品目、高額医薬品の増加により、医薬品の管理コストや廃棄損耗費が増大している。こうした負担に見合う補填はなく、多くの薬局がそのコストを自ら抱え込まざるを得ない状況におかれている。

さて、医薬品供給の不安定状態は継続状態で完全解消には程遠く、日本薬剤師会・新潟県薬剤師会を中心とした「地域薬品提供体制強化のためのアクションリスト」に参画し地域全体での体制強化・再構築に取り組んでいる。また、国策である後発医薬品の普及促進・使用割合の維持、緊急避妊薬販売対応等一般用医薬品の提供、公衆衛生・薬事衛生と密接に関連した救急医療事業活動、学校薬剤師活動、薬物乱用防止活動、自殺予防対策活動さらに災害対応活動等に精力的に取り組んできた。多くの場面で、他団体、行政機関との連携が必要かつ重要なポイントとなっていることを年々痛感し、その比重は大きくなっている。当会事業活動の進展、薬剤師の認知度向上のためには、受け身ではなく積極的に関連組織へ働きかける能動的な姿勢の重要性を痛切に認識せざるを得ない1年であった。

◆救急医療対策委員会

1. 委託事業である新潟市急患診療センター(医科診療)及び新潟市口腔保健福祉センター(休日急患歯科診療)の薬局管理業務は、医薬品の使用状況を把握し適切な在庫管理に努め、毎月数件発生している在庫とレセプトの差数について医師会協力のもと原因を追究し対応している。電子カルテ導入後は薬局内で原因を追究している。
2. 添付文書、説明文書、患者用資材、参考書籍等医薬品情報を随時更新している。また新潟市急患センターの電子カルテ導入にあたり、運用や使い方などをまとめ出務薬剤師に配布した。
3. 令和7年4月に薬剤師会主催で医療安全研修会を開催し、31名の薬剤師が出席した。アクシデント事例の情報提供を行い情報の共有化を図り、業務の質向上、自己研鑽へ繋ぐことができた。また、「急患診療センター電子カルテの進捗状況」について解説した。毎月の定期薬品管理報告、医療安全管理衛生合同委員会報告も行った。
4. 新潟市の急患診療(医・歯)への継続的な協力体制を維持するため8月の学術講演会で急患診療センター活動報告を行った。電子カルテ導入の為募集は実施しなかった。

5. 薬剤師ガイド追補版は電子カルテ導入・新調剤システムの導入で運用が変わるため発行は見送った。
代わりに、薬局移転と電子カルテ・新調剤システム導入で出務薬剤師に向けて冊子を作製した。
6. 令和7年度は、60名の事業協力薬剤師が、新潟市急患診療センターには延べ1354名、新潟市口腔保健福祉センター休日急患歯科には延べ74名が出務した。

◆学校薬剤師部会

学校薬剤師部会では、206名の学校薬剤師が、新潟市295施設、五泉市24施設、阿賀町6施設の学校において環境衛生定期検査を実施し、健全な教育環境の確保に努めた。また、年々検査機器の充実を図り、環境衛生定期検査の完全実施に向けた体制整備を進めている。

さらに、「おくすり教育」や「薬物乱用防止教育」等の教育活動にも積極的に取り組んでいる。令和7年度は、新潟県警および新潟薬科大学と連携し、市立小学校4校において「三者合同薬物乱用防止教室」を開催したほか、商業施設においても三者連携による「薬物乱用防止啓発イベント」を実施し、市民に対する啓発活動を行った。

また、学校薬剤師の資質向上を目的として、研修会(集合研修)を3回開催するとともに、Zoomウェビナーを利用した学術講演会を開催した。

今後も学校環境衛生の維持向上および児童生徒への保健教育の推進に努めていく。

◆学術情報委員会

学術情報委員会では、学術講演会、新人薬剤師研修会、新潟市糖尿病対策推進事業などに取り組んでいる。

学術講演会は、10回開催し(昨年度10回)、延べ参加者数は401名(昨年度388名)、平均参加者数は40名(昨年度39名)であった。昨年度から学術講演会“皆勤賞”を新設し、今年度は6名(昨年度8名)の方が対象となり、令和8年5月の学術講演会で表彰式を行う。

新人薬剤師研修会は、例年対象となる新人薬剤師が少数であり、今年度は開催せずに研修会の方針を検討した。来年度は新人の枠に限らず薬剤師同士が交流を図りながら学べる場を提供できるよう準備を進めていく。

新潟市糖尿病対策推進事業では、一般市民、患者、家族を対象として毎月「糖尿病ミニ講座」を開催している。4月と12月は薬剤師による薬物療法の話で講師1名を派遣した。新潟県糖尿病協会の糖尿病週間関連事業「糖尿病を知る集い」では、各職能団体とともに参加し、参加者数は57名であった。新潟市糖尿病性腎症重症化予防事業では、糖尿病性腎症重症化予防セミナー「知っておきたい糖尿病と腎臓のこと」が開催され医師、栄養士とともに「薬で守る！糖尿病と腎臓の健康」について講演を行った。

◆在宅医療委員会

在宅医療委員会は、薬剤師の在宅医療、地域包括ケアシステムへの参加を促進するために 様々な活動を行った。

多職種連携については、SWANネット運営部会への委員派遣や地域ケア会議の開催周知・情報収集、「介護予防のため地域ケア個別会議」への助言者派遣、介護認定審査員の推薦等を行った。また、新潟市在宅医療介護連携推進協議会への委員派遣、新潟市在宅医療ネットワーク情報交換会への参加等を通して、医療介護連携の推進にも努めた。

在宅医療介護連携推進協議会と新潟市在宅医療ネットワーク情報交換会では、行政や関係機関、多職種と協働して、新潟市における在宅医療の「4つの場面」の「ロジックモデル」について、見直しと検討を行った。

更に、地域包括ケアシステムの中で薬剤師に求められている役割を改めて見つめ直し、医療介護連携、多職種連携に関する理解を深めることを目的として在宅医療研修会を開催し、行政、多職種、薬剤師の三者による講演と総合討論を行った。

平成29年より新潟県後期高齢者医療広域連合より受託している服薬相談事業については、従前より行ってきた「訪問相談事業」と、令和6年度より開始した「薬局相談事業」を実施し、後期高齢者の適切な薬物療法の推進を目指した。特に、「薬局相談事業」は多くの会員薬局の協力を得て、令和6年度と比較して更に大規模で充実した事業とすることが出来た。

第8次医療計画における評価指標を視野に入れた在宅医療推進としては、令和6年度より無菌調剤と小児在宅の推進に向けて活動を行っている。今年度は、これらに対する会員の理解を深めることを目的として、無菌調剤については動画資材の開発に着手し、小児在宅医療については、薬剤師・多職種による小児在宅医療をテーマとした研修会を開催した。

薬剤師の在宅医療参加および推進に必要な情報を会員に届けるために、例年発行している在宅医療委員会ニュースでは、研修会の報告や服薬相談事業の事業報告、無菌調剤の動画資材に関して掲載した。

◆自殺予防対策委員会

1. ゲートキーパー養成事業

①令和7年 10 月 26 日に「令和7年度 自殺予防ゲートキーパー養成ワークショップ」を開催、例年通り一般市民にも声がけし参加していただいた。自殺危機にある方のサインに気づき、信頼関係を構築し、リスクを評価して支える仲間へつなげるための一連のスキルを獲得するためのプログラムを実施した。

参加者 18 名(薬剤師 4 名、教育関係 2 名、相談・支援職 3 名、学生 1 名、その他 8 名)

②令和 8 年 2 月 7 日に「令和 7 年度 自殺危機リスク評価スキルアップ研修会」を開催。自殺危機につ

ながる依存症やその支援について、ASK認定依存症予防教育アドバイザー田村勝弘氏、さいがた医療センター医師・薬剤師石丸直樹先生よりご講演いただいた。参加者 41 名。

2. 若年層対策事業

「児童生徒からの SOS の受け止め方」について、自殺予防対策の立場から小学生の保護者を対象に啓発・教育を目的としたオンラインセミナーを実施した。セミナーは1月に3回と、期間限定でセミナーのアーカイブ配信を実施した。

対象:新潟市・五泉市・阿賀町の小学生の子を持つ保護者

令和8年1月22日(木)・1月24日(土)・1月25日(日) 参加者 67 名(申込 110 名)

令和8年2月1日(日)~2月14日(土)アーカイブ配信 視聴回数 57 回

3. 多職種連携事業

新潟市自殺対策実務者ネットワークと連携した活動を下記のとおり実施した。

○新潟市くらしとこころの総合相談会への相談員派遣協力

令和7年9月19日(金) 総合相談会:齋藤委員

令和8年3月13日(金) 総合相談会:須佐委員、若槻委員

○新潟市主催の自殺防止街頭キャンペーンで市民に向けた啓発活動に参加

令和7年9月5日(金) 新潟駅前広場:須佐委員

○新潟市こころの健康センター主催「いのちを守る超連続勉強会」開催協力

令和7年11月10日(月) 活動紹介:五十嵐委員

○新潟シネ・ウインド主催 自殺防止活動映画上映イベントで登壇

令和8年3月7日(土) 活動紹介:五十嵐委員

○新潟県弁護士会主催ワンストップ相談は相談対応がなく不参加

4. 普及啓発事業

第2回にいがた薬物乱用封じこめキャンペーンでストレスチェックのブースを出展、来場者約 50 名に対し唾液アミラーゼ検査によるストレスチェックと相談対応を行った。

令和7年11月30日(土) ブース担当:五十嵐委員、須佐委員、齋藤委員

◆薬局業務委員会

薬局業務委員会は、薬業連携のための活動としてポリファーマシーをテーマに病院薬剤部、会員薬局に向けたアンケートの作成を検討した。服用薬剤調整支援料等の加算算定に係る事項の実績を確認すると共に、啓蒙も意図したものとしてアンケート内容の方向性を定めて2月実施に向けて作成を進めた。しかし、令和8年度調剤報酬改定の内容を受けて該当の加算でも変更があったため、改訂を踏まえたアンケート内容の見直しを実行しているところであり、理事会に実施スケジュールの変更について報告した。ま

た、医薬品提供体制構築事業について県薬剤師会の主導で進められているが、複数回開催されている事業の意見交換会に参加し、セキュリティ面での問題で在庫情報の提供が困難である会員薬局もあることを伝えた。

10月には、がん征圧大会においてブース出展を行い、市民向けの健康相談会を開催した。事務局から参加薬剤師を募ったが、必要人員数を満たす応募は無かったため委員会からも声掛けを行い人員の確保を行った。相談者数が少なかったため、実施報告に次回以降にも出展の機会があった際の集客案を含めて提出した。2月には、ENIファーマシー担当者会議を開催し、補助員から日常の業務で生じる問題点を聞き取り、改善策を検討し対応した。

◆薬学生実務実習対策委員会

実務実習対策委員会は、実務実習の充実を目的に活動を行った。日々の活動は、漢方・原料の入手先のお知らせ、問屋見学の調整などを行った。

また、実習生へ実務実習についてアンケートを行い、市薬だよりを通じて結果のフィードバックを行った。アンケートからは、実務実習に対するフィードバックは各実習先で毎日行われることが多く、実修受け入れ店舗外に連携する薬局での体験の満足度が高くなっていた。

令和7年度は、残念ながら、本年度は指導薬剤師向けの研修会も開催する事が出来なかった。

◆地区・地域活動委員会

地区・地域活動委員会は、地区長・班長を中心とした各地区の活動をサポートした。継続的かつ活発な地区活動を行っていただけている地区も増えており、地区活動が徐々に定着してきているものと感じている。また、地域の多職種の方々と連携して活動する機会も増えている。

ひまわりクラブにおける「おくすり教室」については継続的に実施することができたものの、活動地区の拡大や開催回数の増加には至らなかった。おくすり教室を開催するためのリーダーが不足しており、結果として開催回数が限定されている状況である。今後はリーダー育成に注力する必要があると考えている。一方で、毎回多くの会員に参加いただけていることについては感謝申し上げる。

また、県警察および新潟薬科大学との合同イベントの開催サポートも行うことができた。薬局・病院外における薬剤師活動の支援という点においても一定の役割を果たすことができた。

地区緊急連絡網については、一部修正・更新を行い、会員薬局へ配布した。さらに、会員からの提案に基づき班編成の見直しおよび対応も実施した。ただし、有事の際の情報収集体制に関するシステム整備については十分な取り組みを進めることができなかった。本件については、災害対策委員会と共有し、次年度の課題として認識している。

◆財務委員会

昨今の収入減少や値上げによる支出の増加傾向などの要因による厳しい財務状況の中、会費の使用に当たり、委員会を開催し、予算執行状況の確認や補正予算の確認、来年度予算の修正や決算報告書の確認を行い会の健全な運営につとめた。

◆総務広報委員会

総務広報委員会では、新潟市薬剤師会に関する情報について、ホームページおよび機関紙(「フラワーファーマ」「市薬だより」等)を通じ、会員に対して適切な情報提供を行った。また、メール通信網を活用し、病院情報等を迅速に会員へ配信した。さらに、ホームページのリニューアルにも携わった。

加えて、前年度に引き続き新潟市薬剤師会独自の会員証を作成し、会員としての意識向上に努めた。

また、前年度と同様に新潟市歯科医師会主催の「歯と口の健康フェア」に新潟市薬剤師会としてブース出展を行い、あわせて新潟薬科大学の社会貢献授業の一環として学生の受け入れを行った。

◆災害対策委員会

新潟市と結んだ「災害時の医療救護活動への協力に関する協定」および「災害時用医薬品備蓄に関する委託契約」に則り、備蓄薬局における薬剤管理と災害時に活動できる準備を継続した。

なお今年度は新潟市の総合防災訓練は実施されなかったため参加はなかったが、次年度以降に開催される際には参画するよう計画していく。

災害対策研修会は諸事情により今年度の開催を見送った。

会 務 報 告

I 総会

令和 7 年 6 月 21 日 定時会員総会・表彰式・懇親会

A N Aクラウンプラザホテル新潟

II 理事会

令和 7 年 4 月 8 日 第 1 回理事会

新潟市総合保健医療センター

5 月 20 日 第 2 回理事会

新潟市総合保健医療センター

6 月 10 日 第 3 回理事会

新潟市総合保健医療センター

6 月 21 日 第 4 回理事会

新潟市総合保健医療センター

7 月 8 日 第 5 回理事会

新潟市総合保健医療センター

9 月 9 日 第 6 回理事会

新潟市総合保健医療センター

10 月 14 日 第 7 回理事会

新潟市総合保健医療センター

11 月 11 日 第 8 回理事会

新潟市総合保健医療センター

令和 8 年 1 月 20 日 第 9 回理事会

新潟市総合保健医療センター

2 月 10 日 第 10 回理事会

新潟市総合保健医療センター

3 月 10 日 第 11 回理事会

新潟市総合保健医療センター

III 常務理事会

令和 7 年 8 月 19 日 第 1 回常務理事会

市薬会議室

12 月 9 日 第 2 回常務理事会

市薬会議室

IV 正副会長会議

令和 7 年 10 月 8 日 第 1 回正副会長会議

三うら

V 監査

令和 7 年 5 月 1 日 令和 6 年度事業監査

市薬会議室

VI 行政等関係

令和 7 年 4 月 2 日 新潟市保健衛生部、こども未来部、福祉部挨拶 市薬会議室

6 月 4 日 新潟市こころの健康センター職員挨拶 市薬会議室

6 月 27 日 新潟市難病対策協議会 新潟市総合保健医療センター

7 月 9 日 新潟市国民健康保険運営協議会 白山会館

9 月 10 日 新潟市民病院地域医療支援委員会 新潟市民病院

10 月 20 日 新潟市在宅医療・介護連携推進協議会 新潟市役所

10 月 22 日 新潟市介護保険事業等運営委員会 新潟市総合保健医療センター

10 月 29 日 新潟市地域医療推進課課長面談 新潟市総合保健医療センター

10 月 31 日 新潟市自殺対策協議会 新潟市総合保健医療センター

11 月 20 日 新潟市災害医療に係る三師会意見交換会打ち合わせ会議

新潟市歯科医師会小会議室

11 月 22 日 令和 7 年度新潟市表彰式：保健衛生の向上 ホテルイタリア軒

11 月 25 日 新潟市子育て応援パンフレット「スキップ」への協力に関する打ち合わせ会議

市薬会議室

12 月 25 日 新潟市国民健康保険運営協議会 新潟市役所

令和 8 年 1 月 6 日 新潟市保健衛生部挨拶 市薬会議室

1 月 14 日 新潟市難病対策協議会 新潟市総合保健医療センター

1 月 15 日 新潟市国民健康保険運営協議会 白山会館

1 月 30 日 新潟県災害薬事コーディネーターに関する説明 市薬会議室

新潟県庁西回廊

2 月 2 日 新潟市糖尿病性腎症重症化予防対策会議 新潟市役所

2 月 4 日 新潟県災害医療コーディネーター・災害時医療従事者合同研修会

2月5日	新潟市救急医療対策・病院群輪番制参加病院長会議合同会議	イタリア軒
3月13日	災害時医療に関する市三師会との意見交換会	市医師理事会室
3月25日	新潟市副市長退任挨拶	市薬会議室

Ⅶ 県薬関係

令和7年	4月19日	第1回地域薬剤師会長協議会	県薬会館
	5月23日	第1回アクションリスト点検に係る説明会【Zoom】	
	5月31日	地域医薬品提供体制強化に向けた地域薬剤師会との意見交換会【Zoom】	
	6月11日	阿賀町における医薬品提供に関する面談	県薬会館
	6月8日	第2回地域薬剤師会長協議会	新潟グランドホテル
	7月5日	第3回地域薬剤師会長協議会	県薬会館
	7月17日	地域医薬品提供体制強化に向けた意見交換会【Zoom】	
	8月5日	学校薬剤師部会地域担当者会議【Zoom】	
	8月23日	第4回地域薬剤師会長協議会	県薬会館
	10月7日	地域医薬品提供体制強化に向けた意見交換会【Zoom】	
	10月25日	第5回地域薬剤師会長協議会	県薬会館
	11月27日	新潟市立学校園におけるアレルギー対応に関する委員会	ふるまち庁舎
	12月3日	地域医薬品提供体制強化に向けた意見交換会【Zoomと併用】	県薬会館
	12月20日	第6回地域薬剤師会長協議会	県薬会館
	12月22日	地域医薬品提供体制強化に向けた意見交換会【Zoomと併用】	県薬会館
令和8年	1月26日	地域医薬品提供体制強化に向けた意見交換会【Zoomと併用】	県薬会館
	2月14日	第7回地域薬剤師会長協議会	県薬会館

Ⅷ 政令指定都市薬剤師会関係

令和7年	8月23日	政令指定都市薬剤師会定時社員総会	ザ・フォレストテラス熊本
	11月15日～	政令指定都市薬剤師会仙台大会	ホテルメトロポリタン仙台
	16日		

Ⅸ 三師会関係

令和7年	7月4日	三師会連絡協議会	新潟グランドホテル
	11月29日	新潟市医師会総会	新潟東映ホテル
令和8年	1月10日	新潟市歯科医師会新年会	イタリア軒

X その他

令和7年	5月25日	新潟県病院薬剤師会総会	新潟グランドホテル
	7月15日	赤ちゃんにやさしい育児支援に関する協議会	新潟市民病院

XI 部会・委員会関係

1 救急医療対策委員会

(1) 会議

令和7年	6月24日	第1回委員会	市薬会議室
	9月16日	第2回委員会	市薬薬剤室
	10月15日	第3回委員会	市薬会議室
	12月1日	第4回委員会	市薬会議室

(2) 研修会等

令和7年	4月9日	第1回 医療安全研修会	新潟市総合保健医療センター
演題	医科・歯科出務薬剤師の勤務年齢上限について		
講演者	救急医療対策委員長 佐藤 清美		
演題	急患診療センターの医薬品管理と令和6年度アクシデント報告		

講演者 救急医療対策委員 長井 一彦
 演題 急患診療センター電子カルテの進捗状況
 講演者 救急医療対策委員 小野田 学時
 参加人数 31名

令和 8 年 1 月 19 日～電子カルテ・新調剤システムの説明会開催 新潟市総合保健医療センター
 2 月 7 日

(3) 活動

令和 7 年 7 月 18 日 急患診療センター関係者懇親会 ANAクラウンプラザホテル新潟

参加人数 3名

8 月 20 日 学術講演会 活動報告
 「新潟市急患診療センターでの薬剤師業務」
 救急医療対策委員会 佐藤 清美

10 月 6 日 新潟市急患診療センター新薬局準備・備品搬入

10 月 15 日 新潟市急患診療センター薬局引越し

令和 8 年 1 月 30 日～新潟市急患診療センター電子カルテ稼働開始

(4) 新潟市口腔保健福祉センター休日急患診療薬局

① 勤務者数 (休日診療)

勤務時間帯	10時～17時
日・祝	63 / 1
GW (5月3～6日)	4 / 1
お盆期間 (8月13～15日)	3 / 1
年末年始 (12月31日～1月3日)	4 / 1

※ 計算方法

日時別勤務者数*延人数/定数

(5) 新潟市急患診療センター

① 会議

令和 7 年 5 月 14 日 新潟市急患診療センター医療安全管理・衛生合同委員会 新潟市医師会理事会室
 6 月 16 日 医療情報システム等 業務関係者打合せ会議 新潟市医師会理事会室
 7 月 3 日 新潟市急患診療センター電子カルテキックオフミーティング 新潟市総合保健医療センター
 7 月 9 日 新潟市急患診療センター医療安全管理・衛生合同委員会 新潟市医師会理事会室
 7 月 23 日 電子カルテ対応、新薬局打ち合わせ 新潟市総合保健医療センター
 7 月 24 日 電子カルテワーキング 新潟市医師会理事会室
 7 月 29 日 電子カルテ体験会 新潟市医師会
 8 月 6 日 電子カルテワーキング 新潟市医師会理事会室
 8 月 27 日 電子カルテ投薬ワーキング 新潟市医師会理事会室
 9 月 3 日 電子カルテ定例報告ワーキング 新潟市医師会理事会室
 9 月 3 日 薬剤部門システム会議 新潟市医師会理事会室
 9 月 8 日 電子カルテ外来ワーキング 新潟市 2-1 会議室
 9 月 9 日 電子カルテマスター打ち合わせ会議 新潟市医師会 IT 推進室
 9 月 10 日 電子カルテ投薬ワーキング 新潟市 2-1 会議室
 9 月 10 日 新潟市急患診療センター医療安全管理・衛生合同委員会 新潟市医師会理事会室
 9 月 24 日 電子カルテ定例報告ワーキング 新潟市医師会理事会室
 10 月 1 日 電子カルテ投薬ワーキング 新潟市医師会理事会室
 11 月 12 日 新潟市急患診療センター医療安全管理・衛生合同委員会 新潟市医師会理事会室
 11 月 13 日 電子カルテ定例報告会議 新潟市医師会理事会室
 11 月 27 日 電子カルテ薬剤部門システム (IRIS) 会議 新潟市医師会理事会室
 12 月 13 日 電子カルテリハーサル 1 回目 新潟市急患診療センター
 令和 8 年 1 月 14 日 新潟市急患診療センター医療安全管理・衛生合同委員会 新潟市医師会理事会室
 1 月 14 日 電子カルテリハーサル 2 回目 新潟市急患診療センター

1月15日	電子カルテ定例報告会議	新潟市医師会理事会室
1月30日	電子カルテ稼働開始	新潟市急患診療センター
2月13日	電子カルテ定例報告会議	新潟市医師会理事会室
2月14日	新潟市急患診療センターセキュリティー研修会	新潟市総合保健医療センター
3月11日	新潟市急患診療センター医療安全管理・衛生合同委員会	新潟市医師会理事会室

② 研修会等

令和 7 年10月15日～薬局移転にともなう新薬局の見学会（～28日）

③ 急患診療センター薬局メールニュース等

令和 7 年 9 月29日 第42号を発行

9月30日 電子カルテ共通基本機能説明会案内（11月5日～22日）

10月14日 薬局移転後の業務について

10月23日 薬局移転後の連絡（鍵番号、疑義照会、フローチャート）

10月27日 薬局移転後の連絡（セットの変更等）

10月27日 第43号を発行

10月27日 第44号を発行

11月26日 第45号を発行

令和 8 年 1 月 9 日 電子カルテ操作研修動画の公開

3 月 9 日 薬局投薬表示システムの開始のお知らせ

3月13日 小児セット処方ほか連絡事項

3月26日 第46号を発行

④ 勤務者数 ※計算方法 日時別勤務者数*延人数/定数

(平日・土曜日)

勤務時間帯	0時～7時	14時～19時	15時～19時	19時～24時
月～金	240/1	—	—	247/1～2
土	50/1	54/1～2	53/1～2	102/2

(日曜日・祝日)

勤務時間帯	0時～7時	0時～9時	8時～16時	9時～17時	9時～18時	14時～22時	17時～24時
日・祝 (2025.4・6・7・9～11・2026.2・3月)	—	45/1	45/1	114/3～4	—	40/1	112/2～4
日・祝 (5・8・12・1月)	—	17/1	17/1	48/2～3	—	14/0～1	46/2～4
GW (5月3日～5日)	—	4/1	4/1	12/3	4/1	—	12/3
お盆 (8月13日～15日)	3/1	—	—	12/4	—	—	9/3
年末年始 (12月31日～1月3日)	—	5/1	5/1	20/4	—	—	20/4

注) 勤務者数は、患者数・連休等の状況に応じて随時増員する。

(6) 西蒲原地区休日夜間急患センター

① 会議

令和 7 年 6 月 5 日 西蒲原地区休日夜間急患センター運営検討会議 巻ふれあい福祉センター

② 勤務者数 ※計算方法 日時別勤務者数*延人数/定数

勤務時間帯	9時～17時	19時～22時
月～土	—	291/1
日・祝	62/1	62/1
GW (5月3～6日)	4/1	4/1
お盆期間 (8月13～15日)	0/1	3/1
年末年始 (12月31日～1月4日)	5/1	5/1

2 学校薬剤師部会

(1) 会議

① 部会

令和 7 年 4 月 1 7 日	第 1 回部会	市薬会議室
5 月 2 9 日	第 2 回部会	市薬会議室
9 月 1 1 日	第 3 回部会	市薬会議室
1 2 月 1 1 日	第 4 回部会	市薬会議室

② 学術グループ

令和 7 年 7 月 2 9 日	第 1 回班会議	市薬会議室
1 0 月 3 日	第 2 回班会議	市薬会議室
令和 8 年 1 月 2 2 日	第 3 回班会議	市薬会議室

(2) 研修会等

令和 7 年 5 月 2 2 日	第 1 回学校薬剤師研修会	新潟市総合保健医療センター
参加人数	55 名 (会員 5 名、部会員 50 名)	
6 月 1 9 日	第 2 回学校薬剤師研修会	新潟市総合保健医療センター
参加人数	50 名 (会員 4 名、部会員 45 名、薬学生 1 名)	
1 0 月 3 0 日	第 3 回学校薬剤師研修会	新潟市総合保健医療センター
参加人数	43 名 (会員 2 名、部会員 41 名)	
令和 8 年 3 月 1 2 日	第 4 回学校薬剤師研修会【Zoom】	
演 題	オーバードーズ対応の実際～初期対応から退院まで～	
講 演 者	新潟市民病院 薬剤師 片桐 光 先生	
演 題	学校薬剤師にできる支援者支援	
講 演 者	新潟市薬剤師会 自殺予防対策委員長 五十嵐 郁乃 先生	
参加人数	53 名 (会員 47 名、部会員 6 名)	

(3) 活動

① 部会

令和 7 年 4 月 1 日	認定こども園・県立高校・私立高校 検査試薬の販売と検査器具の販売業者紹介 について (ご案内) (～5月8日)	
4 月 2 2 日	薬物乱用防止活動担当者打合せ	市薬会議室
5 月 8 日	新潟市教育委員会 保健給食課長へあいさつ	ふるまち庁舎
5 月 8 日	新潟市教育委員会 保健給食課 担当者訪問	市薬会議室
6 月 4 日	認定こども園・県立高校・私立高校 検査試薬の販売 (～30日)	市薬 薬剤室
6 月 2 4 日	新潟県学校薬剤師部会との打ち合わせ会議【Zoom】	
7 月 2 0 日	指定都市学校保健協議会	仙台
7 月 3 0 日	新潟市教育委員会 保健給食課長 訪問 「学校給食衛生検査方法について」	ふるまち庁舎
8 月 8 日	「にいがた薬物乱用封じコメ活動」委嘱式	新潟薬科大学
1 0 月 8 日	新潟市教育委員会 保健給食課長へ報酬について要望書提出	ふるまち庁舎
1 1 月 2 9 日	にいがた薬物乱用封じコメ活動イベント	イオンモール新潟亀田インター
参加人数	16 名 (調剤体験・学薬ブース)	
1 2 月 1 1 日	新潟県警・学校薬剤師・新潟薬科大学学生による薬物乱用防止特別教室	竹尾小学校
令和 8 年 1 月 1 3 日	新潟県警・学校薬剤師・新潟薬科大学学生による薬物乱用防止特別教室	関屋小学校
1 月 1 4 日	新潟県警・学校薬剤師・新潟薬科大学学生による薬物乱用防止特別教室	新飯田小学校
2 月 3 日	新潟市立巻西中学校薬物乱用防止教室	巻西中学校
2 月 1 0 日	新潟県警・学校薬剤師・新潟薬科大学学生による薬物乱用防止特別教室	

東中野山小学校

2月20日 新潟市教育委員会養護教諭研修会講師依頼 新潟市教育委員会
令和8年3月9日 「にいがた薬物乱用封じこめ活動」活動発表会 新潟県警本部

② 政令指定都市薬剤師会統一薬物乱用防止キャンペーン関係

令和7年5月8日 新潟市との打ち合わせ会議 市薬会議室
7月19日 薬物乱用防止キャンペーン 新潟駅南口広場
参加人数 8名(会員限定)、薬学生5名

③ 学校薬剤師部会 メールニュース

令和7年5月27日 第1号を発行
6月11日 第2号を発行
7月9日 第3号を発行
8月27日 第4号を発行
11月11日 第5号を発行
令和8年3月26日 第6号を発行

④ 通知等情報提供

令和7年4月1日 学校薬剤師の検査票
4月18日 教室の換気及び保温 浮遊粉じん検査について(該当校のみ)
4月18日 騒音及び等価騒音レベル検査について(該当校のみ)
4月25日 情報提供: 学校での水酸化ナトリウムの事故について
5月8日 令和7年度 学校環境衛生定期検査 及び 給食衛生管理定期検査の実施について
(こども園)
5月13日 情報提供 「薬品管理」に関する質問について
5月23日 情報提供 「薬品管理」に関する質問について
5月28日 情報提供 「給食の衛生管理」に関する質問について
6月4日 情報提供 「給食の衛生管理」「薬品管理」に関する質問について
7月3日 情報提供 「学校薬剤師」に関する質問について
7月24日 情報提供 「学校の清潔」「学校における薬品管理」「揮発性有機化合物」に関する質問について
8月8日 情報提供 「学校薬剤師」に関する質問について
10月30日 情報提供 「雑用水」に関する質問について
11月21日 情報提供 「採光及び照明について」に関する質問について
令和8年3月23日 教育委員会からの指摘について

⑤ 検査

令和7年5月～7月 保健室の薬品管理
5月～7月 理科室の薬品管理
5月～7月 校地及び校舎の薬品管理
5月～7月 雑用水の管理(水質及び施設設備)(1回目)
5月～7月 学校給食衛生管理定期検査(1回目)
5月～9月 騒音及び等価騒音レベル検査(1回目)
5月～翌2月 黒板面の色彩検査
6月～8月 全国学校保健調査(日学薬)
6月～9月 揮発性有機化合物
6月～9月 教室の採光及び照明検査(1回目)
6月～9月 ダニアレルゲン検査
6月～9月 教室の換気及び保温検査(冷房設備)(1回目)
6月～10月 水泳プール管理(施設設備)

6月～10月	水泳プール管理（水質）1回以上
7月～11月	学校の清潔及びネズミ・衛生害虫等検査
9月～11月	雑用水の管理（水質及び施設設備）（2回目）
9月～11月	飲料水の管理（水質及び施設設備）
9月～11月	学校給食衛生管理定期検査（2回目）
10月～翌2月	騒音及び等価騒音レベル検査（2回目）
10月～翌2月	教室の採光及び照明検査（2回目）
12月～翌2月	教室の換気及び保温検査（暖房設備）（2回目）
令和8年1月～2月	学校給食衛生管理定期検査（3回目）

(4) 行政区別幼小中高校数及び担当校数別会員数

行政区	幼稚園数	小学校数	中学校数	高等学校数	特別支援学校数	学校数計	担当校数	担当会員人数
北区	6	10	8	2	0	26	1校	145
東区	18	12	8	2	3	43	2校	36
中央区	26	19	11	12	3	71	3校	15
江南区	3	10	7	2	1	23	4校	6
秋葉区	11	12	6	3	0	32	5校	4
南区	2	11	6	1	0	20	6校	3
西区	18	20	9	5	0	52		
西蒲区	4	13	6	2	2	27		
新潟市計	88	107	61	29	9	294		
五泉市・阿賀町	7	12	6	3	2	30		
合計	95	119	67	32	11	324	総数	209

3 学術情報委員会

(1) 会議

① 委員会

令和7年5月9日	第1回委員会	市薬会議室
8月22日	第2回委員会	市薬会議室
11月26日	第3回委員会	市薬会議室

② 新潟市糖尿病対策推進会議

令和7年6月23日	新潟市糖尿病週間イベント会議	新潟大学医歯学総合病院
11月18日	新潟市糖尿病対策推進会議幹事会【Zoom】	
11月29日	令和7年度新潟市糖尿病性腎症重症化予防事業 講演会	新潟市役所 本館

令和8年3月17日 新潟市糖尿病対策推進会議幹事会【Zoom】

(2) 活動

① 学術講演会 新潟ユニゾンプラザ（19時～21時）

開催年月日	令和7年4月16日
演題	「剤形から考える外用剤の選び方～保湿剤を中心として～」
講演者	大谷道輝先生（公益財団法人 佐々木研究所）
参加人数	42名（会員：41名、非会員：1名）
共催メーカー	マルホ株式会社

開催年月日	令和7年5月21日
演題	「女性の病気と漢方薬の使い方」

講演者 高田 杏奈 先生 (たかだ産婦人科医院 院長)
参加人数 49名 (会員: 48名、非会員: 1名)
共催メーカー 株式会社ツムラ

開催年月日 令和7年 6月18日
演 題 「基礎から学ぶ頭痛診療」
講演者 菊川 公紀 先生 (菊川脳神経内科クリニック 院長)
参加人数 54名 (会員: 52名、非会員: 2名)
共催メーカー 第一三共株式会社

開催年月日 令和7年 7月16日
演 題 「薬疹-いろいろな薬疹の診断と治療-」
講演者 長谷川 瑛人 先生 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 皮膚科学分野 助教)
演 題 「最近の乾癬治療について:よい治療があるそうですが?」
講演者 富山 勝博 先生 (新潟市民病院 皮膚科 部長)
参加人数 54名 (会員: 52名、非会員: 2名)
共催メーカー 協和キリン株式会社

開催年月日 令和7年 8月20日
委員会報告 「新潟市急患診療センターでの薬剤師業務」
報告者 救急医療対策委員会 佐藤 清美
演 題 「認知症のBPSDに対する当院の取り組み」
講演者 古川 望 先生 (新潟南病院 認知症看護特定認定看護師)
演 題 「認知症の診断と治療~レキサルティの適応追加の意義も踏まえて~」
講演者 徳武 孝允 先生 (総合リハビリテーションセンターみどり病院 脳神経内科)
参加人数 42名 (会員: 42名)
共催メーカー 大塚製薬株式会社

開催年月日 令和7年 9月17日
演 題 「子宮内膜症の治療を女性のライフステージから考える」
講演者 小林 暁子 先生 (新潟大学女性ウェルネス医学講座 特任准教授)
演 題 「女性がよく遭遇する疾患:慢性便秘」
講演者 清山 智子 先生 (持田製薬株式会社 学術)
参加人数 32名 (会員: 32名)
共催メーカー 持田製薬株式会社

開催年月日 令和7年 10月23日
演 題 「今日から実践!頑張る大人のこころのセルフケア」
講演者 茂木 崇治 先生 (万代メディカルクリニック 院長)
演 題 「神経発達症専門クリニックにおける治療と支援の実際」
講演者 田中 立 先生 (長岡こころの発達クリニック 理事長・院長)
参加人数 38名 (会員: 37名、非会員: 1名)
共催メーカー 武田薬品工業株式会社

開催年月日 令和7年 11月19日
演 題 「地域とともに歩む肝臓病教室~患者さんのQOL向上をめざして~」
講演者 鈴木 光幸 先生 (済生会新潟病院 薬剤部 副部長)
演 題 「C型肝炎治療の現状と今後の展望~HCV eliminationと肝臓 予後改善を目指して~」
講演者 石川 達 先生 (済生会新潟病院 予防医療センター長・消化器内科 部長)
参加人数 25名 (会員: 25名)

共催メーカー アップィ合同会社

開催年月日 令和7年 12月17日

演 題 「済生会新潟病院における薬薬連携の取り組み
～トレーニングレポートから考える地域医療連携～」

講演者 上村 賢介 先生 (済生会新潟病院 薬剤部 係長)

演 題 「乳がん治療の最新情報 -トレーニングレポートへのお返事を添えて-

講演者 諸 和樹 先生 (新潟大学医歯学総合病院 乳腺・内分泌外科 助教)

参加人数 33名 (会員：32名、非会員：1名)

共催メーカー 中外製薬株式会社

開催年月日 令和8年 2月18日

演 題 「病態生理から考える心不全予防・治療戦略」

講演者 廣野 暁 先生 (月潟内科クリニック 院長)

演 題 「心不全パンデミック時代における心不全薬物治療」

講演者 田中 孔明 先生 (新潟市民病院 循環器内科副部長 低侵襲心臓血管内治療室長)

参加人数 28名 (会員：27名、非会員：1名)

共催メーカー 沢井製薬株式会社

②糖尿病を知る集い

令和 7年11月 9日 糖尿病予防キャンペーン東日本地区 NEXT 21

参加人数 2名

4 在宅医療委員会

(1) 会議

①委員会

令和 7年 5月 7日 第1回委員会 市薬会議室

8月28日 第2回委員会【Zoom】

10月16日 第3回委員会【Zoomと併用】 市薬会議室

12月23日 第4回委員会【Zoomと併用】 市薬会議室

令和 8年 2月19日 第5回委員会【Zoomと併用】 市薬会議室

②在宅医療ネットワーク会議

令和 7年11月 9日 「新潟市在宅医療ネットワーク情報交換会」 新潟東映ホテル

参加人数 5名

③ケア会議

令和 7年 5月14日 赤塚圏域地域ケア会議 内野まちづくりセンター

11月26日 赤塚圏域地域ケア会議 内野まちづくりセンター

④新潟県後期高齢者医療広域連合事業会議

令和 7年10月16日 訪問薬剤師会議 新潟市総合保健医療センター

令和 8年 2月19日 訪問薬剤師会議(事業評価会議)【Zoom】

3月16日 新潟県後期高齢者医療広域連合事業評価会議【Zoom】

⑤その他

令和 7年 6月19日 新潟市医師会SWANネット新規導入説明会案内

9月 3日 新潟市医師会SWANネット運営部会 新潟市医師会会議室

12月11日 新潟市医師会SWANネット運営部会 新潟市医師会会議室

令和 8年 1月 6日 地域医薬品提供体制強化事業 打ち合わせ会議(麻薬譲渡)【Zoom】

(2) 研修会等

①委員会

令和 7 年	12 月	18 日	在宅医療研修会【Zoom】	
	演 題		①新潟市における在宅医療・介護連携の取組と課題	
	講 者		新潟市保健衛生部 地域医療推進課 主査・保健師 志賀 久美子先生	
	演 題		②在宅医療における多職種連携のポイント	
	講 者		新潟市在宅医療・介護連携センター 保健師・地域看護専門看護師 細道 奈穂子先生	
	演 題		③在宅医療における薬剤師の役割と多職種連携の実際	
	講 者		新潟市薬剤師会在宅医療委員会委員 吉田 智彰委員	
	参加人数		44名 (会員：42名、非会員：2名)	
令和 8 年	3 月	28 日	在宅医療研修会【Zoom】	
	演 題		①薬剤師による小児在宅医療の実践報告～薬局での事例を通して～	
	講 者		しなの薬局新発田店 諸橋 星名先生	
	演 題		②薬局薬剤師としての小児在宅医療への取り組みの実際	
	講 者		共創未来片瀬薬局 木村 晶先生	
	演 題		③重症心身障害児及び医療的ケア児の現状と今後の課題	
	講 者		S Mi D デイサービスなな色 理事長 金子 まゆみ先生	
	演 題		④医療的ケア児の訪問看護の実際と薬剤師との連携について	
	講 者		SOMPO ケア新潟 管理者・訪問看護師 酒井 初美先生	
	参加人数		44名 (会員：44名)	

② 研修会等 (多職種)

令和 7 年	4 月	15 日	新潟市南部地区地域医療連絡会【Zoomと併用】	白根健康福祉センター
	5 月	14 日	新潟市医師会在宅医療講座【Zoom】	
	5 月	19 日	江南区かめだ圏域 介護保険サービス事業所、薬局リスト作成の協力依頼	
	5 月	20 日	新潟市南部地区地域医療連絡会【Zoomと併用】	白根健康福祉センター
	6 月	18 日	西蒲区在宅医療ネットワークの集い【Zoom】	
	7 月	9 日	新潟市医師会在宅医療講座【Zoom】	
	7 月	9 日	にし区赤・坂ネット定例会	信楽園病院
	7 月	15 日	新潟市南部地区地域医療連絡会【Zoomと併用】	白根健康福祉センター
	8 月	19 日	新潟市南部地区地域医療連絡会【Zoomと併用】	白根健康福祉センター
	9 月	16 日	新潟市南部地区地域医療連絡会【Zoomと併用】	白根健康福祉センター
	9 月	24 日	西蒲区在宅医療ネットワークの集い【Zoom】	
	10 月	4 日	新津地域医療福祉連携協議会	新津地域交流センター
	10 月	21 日	新潟市南部地区地域医療連絡会【Zoomと併用】	白根健康福祉センター
	10 月	31 日	しもまちカンファレンス【Zoom】	
	11 月	1 日	ござれやネット総会・講演会【Zoomと併用】	豊栄公民館
	11 月	6 日	脳いきいき教室	信楽園病院
	11 月	18 日	新潟市南部地区地域医療連絡会【Zoomと併用】	白根健康福祉センター
	11 月	19 日	西蒲区在宅医療ネットワークの集い【Zoom】	
	11 月	20 日	医療と介護の市民講座	信楽園病院
	11 月	21 日	しもまちカンファレンス	北部総合コミュニティーセンター
	12 月	2 日	江南区在宅医療・福祉ネットワーク	江南区福祉センター
	12 月	12 日	しもまちカンファレンス	北部総合コミュニティーセンター
	12 月	16 日	新潟市南部地区地域医療連絡会【Zoomと併用】	白根健康福祉センター
令和 8 年	1 月	20 日	新潟市南部地区地域医療連絡会【Zoomと併用】	白根健康福祉センター
	1 月	28 日	にし区赤・坂ネット定例会	信楽園病院
	1 月	30 日	しもまちカンファレンス【Zoom】	
	2 月	6 日	ICT学習会	新津健康センター
	2 月	17 日	新潟市南部地区地域医療連絡会【Zoomと併用】	白根健康福祉センター

2月18日	ござれやネット【Zoom】	
2月20日	しもまちカンファレンス【Zoom】	
2月21日	西蒲区在宅医療ネットワークの集い【Zoom】	
3月3日	新潟市江南区在宅医療・福祉ネットワーク	亀田第一病院
3月5日	江南区在宅医療・福祉ネットワーク	亀田第一病院
3月3日	新潟市江南区在宅医療・福祉ネットワーク	亀田第一病院
3月17日	新潟市南部地区地域医療連絡会【Zoomと併用】	白根健康福祉センター
3月24日	新潟市医師会在宅医療講座【Zoom】	
3月27日	しもまちカンファレンス【Zoom】	

③新潟県後期高齢者医療広域連合事業会議

令和7年6月5日 薬局相談事業説明会【Zoom】
参加人数 33名（会員：32名、非会員：1名）

(3) 活動

令和7年5月16日 新潟県後期高齢者医療広域連合委託事業の実施について（会員薬局へご案内）
【薬局相談】
（対象者 45名 対象薬局 84薬局）

9月11日 新潟県後期高齢者医療広域連合委託事業の実施について（会員薬局へご案内）
【訪問相談】

10月20日～ 新潟県後期高齢者医療広域連合事業☆自宅でゆっくり☆おくすり相談
（訪問対象 24件）

12月4日 SMiDデイサービスなないろ 打ち合わせ会議 SMiEDデイサービスなないろ

12月16日 麻薬譲渡グループ構築に関する相談 新潟県庁

令和8年1月25日 服薬指導等に関する研修会助言者の派遣【Zoom】

1月25日 SOMPOケア新潟 打ち合わせ会議 SOMPOケア新潟

3月30日 在宅医療委員会ニュースVOL18 を発行

5 自殺予防対策委員会

(1) 会議

①委員会

令和7年4月25日 第1回委員会 市薬会議室

7月11日 第2回委員会【Zoomと併用】 市薬会議室

8月8日 第3回委員会【Zoom】

9月24日 第4回委員会【Zoomと併用】 市薬会議室

11月14日 第5回委員会【Zoomと併用】 市薬会議室

令和8年1月16日 第6回委員会【Zoom】

②新潟市自殺対策協議会実務者ネットワーク・プロジェクトチーム会議

令和7年5月21日 第1回ネットワーク会議【Zoomと併用】 こころの健康センター

8月28日 第2回ネットワーク会議【Zoomと併用】 こころの健康センター

10月23日 第3回ネットワーク会議【Zoomと併用】 こころの健康センター

12月18日 第4回ネットワーク会議【Zoomと併用】 こころの健康センター

令和8年2月19日 第5回ネットワーク会議【Zoomと併用】 こころの健康センター

(2) 研修会等

令和7年10月26日 令和7年度自殺予防ゲートキーパー養成ワークショップ
新潟市総合保健医療センター

参加人数 18名

令和8年1月22日 小学生の保護者に聴いてほしいSOSの受け止め方オンラインセミナー

参加人数 14名

1月24日 小学生の保護者に聴いてほしいSOSの受け止め方オンラインセミナー
 参加人数 23名
 1月25日 小学生の保護者に聴いてほしいSOSの受け止め方オンラインセミナー
 参加人数 32名
 2月7日 令和7年度自殺危機リスク評価スキルアップ研修会【Zoom】
 参加人数 41名

(3) 活動

令和7年 7月28日 令和7年度民間団体による地域での支え合いの輪構築事業ヒアリング【Zoom】
 7月30日 新潟市教育委員会 保健給食課長 訪問 ふるまち庁舎
 「保護者向け自殺予防対策への協力依頼について」
 9月5日 自殺防止街頭キャンペーン 新潟駅万代広場
 9月19日 新潟市こころとくらしの総合相談会（相談員派遣） 新潟市総合福祉会館
 10月22日 アルコール関連問題啓発週間ポスター等送付
 11月10日 いのちを守る超連続勉強会 新潟市総合保健医療センター
 11月20日 新潟市教育委員会 保健給食課 訪問 新潟市教育委員会
 11月29日 にいがた薬物乱用封じこめ活動イベント イオンモール新潟亀田インター
 参加人数 3名（自殺予防ブース）
 12月3日 小学生の保護者に聴いてほしいSOSの受け止め方オンラインセミナー チラシ発送
 （新潟市内・五泉市内・阿賀町内 小学校）
 令和8年 1月8日 SOSの受け止め方オンラインセミナー録画 市薬会議室
 3月13日 新潟市こころとくらしの総合相談会（相談員派遣） 新潟市総合福祉会館

6 薬局業務委員会

(1) 会議

令和7年 7月14日 第1回委員会 市薬会議室
 10月6日 第2回委員会 市薬会議室
 令和8年 2月2日 第3回委員会 市薬会議室

(2) 研修会等

令和7年 11月4日 地域医薬品提供体制構築に係る説明会 新潟ユニゾンプラザ大研修室
 11月13日 地域医薬品提供体制構築に係る説明会 流通センター会館1・2号室
 Zoomサテライト開催（5ヶ所） 東区役所東区プラザ 講座室1
 江南区文化会館 美術工作室1・2
 白根学習館 情報研修室
 五泉市福祉会館 会議室

(3) 活動

令和7年 8月8日 新潟市保健衛生部 地域医療推進課長 訪問 新潟市総合保健医療センター
 10月4日 がん征圧新潟県大会 生活習慣病予防展ブース 新潟ユニゾンプラザ
 参加人数 13名
 12月18日 新潟市医師会長 面談（地域フォーミュラリ） 新潟市医師会
 令和8年 1月6日 地域医薬品提供体制強化事業の打合せ【Zoom】

(4) 病院情報収集等送信件数

送信件数

年	2025									2026			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
件数	8	10	8	2	3	9	5	6	6	5	8	6	76

* 情報提供医療機関

新潟大学医歯学総合病院、新潟市民病院、県立がんセンター新潟病院、信楽園病院、済生会新潟病院、新潟白根総合病院、西新潟中央病院、下越病院、豊栄病院、木戸病院、新潟万代病院
 南部郷厚生病院、県立津川病院、県央基幹病院

7 薬学生実務実習対策委員会

(1) 会議

令和 7 年 5 月 27 日	第 1 回委員会	市薬会議室
8 月 29 日	第 2 回委員会	市薬会議室
12 月 19 日	第 3 回委員会	市薬会議室
令和 8 年 2 月 17 日	第 4 回委員会【Zoomと併用】	市薬会議室

(2) 研修会等

令和 7 年 4 月 15 日	医薬品卸見学	(6 人)	アルフレッサ株式会社
4 月 23 日	医薬品卸見学	(5 人)	アルフレッサ株式会社
7 月 15 日	医薬品卸見学	(9 人)	アルフレッサ株式会社
7 月 30 日	医薬品卸見学	(9 人)	アルフレッサ株式会社
10 月 15 日	医薬品卸見学	(7 人)	アルフレッサ株式会社
10 月 22 日	医薬品卸見学	(5 人)	アルフレッサ株式会社

(3) 活動

令和 7 年 4 月 22 日	第 I 期 薬学生へアンケート実施 (発送)	回収率 64.2 %
7 月 24 日	第 II 期 薬学生へアンケート実施 (発送)	回収率 50.0 %
10 月 22 日	第 III 期 薬学生へアンケート実施 (発送)	回収率 55.6 %

8 地区・地域活動委員会

(1) 会議

① 地区長・班長会議

令和 7 年 6 月 21 日	第 1 回地区長・班長会議	新潟グランドホテル
-----------------	---------------	-----------

(2) 研修会等

令和 7 年 6 月 19 日	西区「地域をつなぐ勉強会」アンケート	
11 月 5 日	西蒲区「医師会・歯科医師会・薬剤師会・行政 情報交換会」	巻地域保健福祉センター
11 月 7 日	三師会合同懇親会 (白山古町しもまち地域)	新潟ジョイア・ミーア
11 月 13 日	小新・小針圏域「地域をつなぐ勉強会」	黒崎市民会館
令和 8 年 1 月 9 日	江南地区新年会	ぜんてい 越後の台所 亀田店
1 月 23 日	秋葉地区総会・新年会	秋葉鳥金

(3) 活動

① 委員会

令和 7 年 9 月 1 日	新潟市薬剤師会班編成 緊急連絡網作成 (期間～9月30日)
10 月 15 日	新潟市薬剤師会班編成 緊急連絡網 各班員へ送付

② 放課後児童健全育成事業 (ひまわりクラブ) への薬剤師派遣

令和 7 年 7 月 24 日	おくすり教室打ち合わせ (鳥屋野第 4)
7 月 29 日	おくすり教室打ち合わせ (山潟第 1)

開催年月日	時間	クラブ名	参加薬剤師数	参加薬学生	在籍児童数
令和 7 年 8 月 5 日	14:00～15:00	鳥屋野第 4	11 人	0 人	84 人
8 月 22 日	14:00～15:00	山潟第 1	7 人	4 人	30 人

③ 地区

秋葉区

令和 8 年 2 月 11 日	ひと・まち・みらいフォーラム	秋葉区文化会館
-----------------	----------------	---------

参加人数 8名

西蒲区

令和7年10月19日 西蒲区 岩室健康展

岩室地区公民館

参加人数 6名

9 薬事衛生指導

(1) 薬事衛生指導員講演会実績

年月日(曜日)	セミナーの主な内容	実施主体	派遣指導員	受講者数(人)
令和7年				
4月10日(木)	薬の知識	北区 地域の茶の間 茶々会	山岸 美恵子	20
6月4日(水)	高齢者の病気と薬	阿賀町 下綱木サロン	齋藤 大幸	10
6月17日(火)	薬の知識・サプリメントについて	西区 平和台火曜の茶の間	吉田 智彰	10
6月25日(水)	薬の知識・高齢者の病気と薬	西区 寺尾上町自治会	齋藤 大幸	16
6月28日(土)	睡眠剤と便秘薬	西区 五十嵐小学校区コミュニティ協議会	齋藤 大幸	45
7月16日(水)	高齢者の病気と薬	阿賀町 五十沢サロン	須佐 寿	20
7月24日(木)	高齢者の病気と薬	阿賀町 阿賀町社会福祉協議会	須佐 寿	19
7月28日(月)	薬の知識・高齢者の病気と薬	北区 コミュニティ木崎村	泉 美樹子	23
8月21日(木)	薬の知識・高齢者の病気と薬・健康管理等全般	江南区 横越地区公民館	須佐 寿	10
8月27日(水)	高齢者の病気と薬	阿賀町 宝寿会楽しみサロン	吉田 智彰	13
9月9日(火)	薬の知識・サプリメントについて	阿賀町 阿賀町社会福祉協議会	須佐 寿	13
10月7日(火)	薬の知識・漢方薬、薬草・高齢者の病気と薬	中央区 高齢者福祉大学	山岸 美恵子	48
10月14日(火)	漢方薬、薬草・高齢者の病気と薬	西蒲区 五之上地域の茶の間「遊楽」	齋藤 大幸	21
10月22日(水)	薬の知識・高齢者の病気と薬	西区 道上ヶ丘自治会	吉田 智彰	15
10月31日(金)	健康管理等全般	西蒲区 中之口地区公民館	川瀬 晃子	19
11月10日(月)	高齢者の病気と薬	阿賀町 にこにこサロン	齋藤 大幸	10
11月11日(火)	薬の知識・高齢者の病気と薬	中央区 老人憩の家ひばり荘	山岸 美恵子	2
11月20日(木)	薬の知識・高齢者の病気と薬	北区 地域の茶の間 名山おしゃべり会	須佐 寿	13
12月12日(金)	薬の知識・高齢者の病気と薬・健康管理等全般	阿賀町 阿賀町社会福祉協議会	須佐 寿	8
令和8年				
2月6日(金)	薬の知識・高齢者の病気と薬	北区 コミュニティ木崎村	泉 美樹子	17
2月15日(日)	薬の知識・高齢者の病気と薬・健康管理等全般	西区 五十嵐中島自治会	齋藤 有美	15
2月18日(水)	薬の知識・高齢者の病気と薬・健康管理等全般	北区 太郎代お茶の間しおかぜ	須佐 寿	17
3月12日(木)	高齢者の病気と薬・健康チェック・体組成計・血管年齢・骨密度	西蒲区 多世代交流広場 呼びこい車	川瀬 晃子	31
3月26日(木)	薬の知識	阿賀町 阿賀町社会福祉協議会	渡邊 隆	8
3月28日(土)	薬の知識・高齢者の病気と薬・健康管理等全般	西蒲区 下山エーデルワイス	須佐 寿	20

10 ENIファーマシー(処方箋ファックス)

(1) 会議

令和8年2月28日 ENIファーマシー担当者会議

市薬会議室

(2) 活動

令和 7 年 4 月 1 日～ゴールデンウィークお休み表示集計

4 月 1 9 日 ENI ファーマシー新機種 1 台入替 (新潟脳外科病院)

6 月 1 4 日 ENI ファーマシー新機種 1 台入替 (新潟臨港病院)

6 月 3 0 日～お盆お休み表示集計 (～7 月 1 7 日)

9 月 2 0 日 ENI ファーマシー新機種 1 台入替 (木戸病院)

9 月 3 0 日 日本歯科大学新潟病院 ENI ファーマシー運用終了

1 1 月 8 日 ENI ファーマシー新機種 1 台入替 (豊栄病院)

1 1 月 1 3 日～年末年始お休み表示集計 (～1 2 月 5 日)

令和 8 年 1 月 2 4 日 ENI ファーマシー新機種 1 台入替 (桑名病院)

2 月 1 4 日 ENI ファーマシー新機種 1 台入替 (新潟中央病院)

2 月 2 1 日 ENI ファーマシー新機種 1 台入替 (新潟信愛病院)

3 月 3 日～ゴールデンウィークお休み表示集計 (～翌年度 4 月 1 日)

3 月 1 4 日 ENI ファーマシー新機種 1 台入替 (はまぐみ小児療育センター)

(3) ENI ファーマシー設置病院別 送信枚数・件数

病 院 名	設置台数	送信枚数	送信件数	説明員対応時間	稼働時間
新潟大学医歯学総合病院	2	75,698	56,263	9:30～13:00	8:00～18:00
新潟県立がんセンター新潟病院	1	14,090	9,793	9:30～13:00	8:45～19:00
新潟臨港病院	1	4,780	2,628		9:00～18:30
桑名病院	1	2,218	1,270		8:30～18:00
新潟市民病院	1	45,618	23,192	9:30～13:00	8:30～18:00
信楽園病院	1	14,750	6,552		8:30～17:00
新潟中央病院	1	1,115	913		9:00～18:30
日本歯科大学新潟病院	1	640	415		8:00～17:00
西新潟中央病院	1	15,802	8,742		8:00～18:00
済生会新潟病院	1	25,950	21,073	9:30～13:00	8:30～18:00
新潟南病院	1	7,715	4,742		8:30～19:00
木戸病院	1	11,238	6,937		7:00～19:00
新潟脳外科病院	1	3,394	2,436		8:30～19:00
新潟信愛病院	1	4,460	2,406		8:30～18:00
豊栄病院	1	8,798	5,951		8:00～17:00
県立はまぐみ小児療育センター	1	3,093	2,610		8:30～18:30
新潟白根総合病院	1	10,053	8,555		8:30～17:00
合 計	1 8	249,412	164,478		

送信枚数・送信件数は、令和7年4月～令和8年3月実績

日本歯科大学新潟病院は、令和7年4月～令和7年9月実績

1 1 財務委員会

(1) 会議

令和 7 年 4 月 3 0 日 第 1 回委員会 市薬薬剤室

8 月 6 日 第 2 回委員会 市薬会議室

1 1 月 4 日 第 3 回委員会 市薬会議室

令和 8 年 2 月 4 日 第 4 回委員会 市薬会議室

1 2 総務広報委員会

(1) 会議

① 委員会

令和 7 年 1 0 月 2 2 日 第 1 回委員会 市薬会議室

令和 8 年 1 月 1 9 日 第 2 回委員会 市薬会議室

②健康フェア

令和 7 年 4 月 8 日	フェア準備会議	新潟市歯科医師会	会議室
5 月 13 日	フェア準備会議	新潟市歯科医師会	会議室
6 月 24 日	フェア反省会	新潟市歯科医師会	会議室

(2) 活動

①委員会

令和 7 年 6 月 1 日	新潟市歯科医師会主催【歯と口の健康フェア】	新潟ふるさと村
参加人数	5名(会員2名、薬学生3名)	
5 月 29 日	会員証 発送	
令和 8 年 3 月 12 日	第24号 フラワーファーマ発送	

②新潟市薬剤師会だより

令和 7 年 4 月 22 日	No. 340	を発行
5 月 22 日	No. 341	を発行
6 月 27 日	No. 342	を発行
7 月 28 日	No. 343	を発行
8 月 22 日	No. 344	を発行
9 月 24 日	No. 345	を発行
10 月 24 日	No. 346	を発行
11 月 21 日	No. 347	を発行
12 月 24 日	No. 348	を発行
令和 8 年 1 月 23 日	No. 349	を発行
2 月 26 日	No. 350	を発行
3 月 30 日	No. 351	を発行

13 災害対策委員会

(1) 会議

①委員会

令和 8 年 2 月 12 日	第1回委員会	市薬会議室
-----------------	--------	-------

(2) 活動

令和 7 年 6 月 16 日	新潟市一斉地震対応訓練(結果)	
	地震対応訓練	329名 参加
	情報伝達訓練	391名 参加

【第2号】

令和8年度 事業計画

高齢化に伴う医療・介護ニーズの変化や物価の高騰・人件費の増加等、医療機関を取り巻く環境は一層厳しさが増している。また、物価高騰・賃上げ等の影響により薬局の経営は年々厳しさを増しており、医薬品の仕入価の高騰、「逆ザヤ」品目の急増及び毎年の薬価改定により、薬局の運営状況は極めて逼迫している。当会としては、市民・患者のための医薬分業を推進し、地域の医薬品提供体制を担い、かかりつけ機能を強化し、患者への個別最適化した薬物療法の提供や医療 DX を活用した医療機関等との連携強化、多職種連携による適切な医療提供に向け、事業に取り組んできた。また、住み慣れた地域で療養環境に関わらず必要な医療・介護が受けられ、安全・安心に医薬品を使用できるよう、かかりつけ機能を基本とした薬剤師・薬局による適切な薬物療法の提供を確保するべく活動を継続してきた。今後、医薬品の供給不安の中でも必要な医薬品を確保できる薬局の体制整備、後発医薬品の使用率の維持・更なる使用促進、対物業務を基盤とした対人中心業務の推進、多職種連携による在宅薬剤管理指導の推進、また、頻発する自然災害等への対応も重要課題として捉え、行政機関、医師会、歯科医師会をはじめ広範な職種に渡る連携協力体制を築き、医薬品備蓄体制の整備・改善・進化をすすめ、市民・患者に対して開かれた事業の展開を図る。

救急医療対策事業については、新潟市急患診療センター(医科診療)及び新潟市口腔保健福祉センター(休日急患歯科診療)における薬局業務に取り組むことで一次救急医療へ貢献してきた。昨年度は、新潟市急患診療センター(医科診療)の電子カルテ導入にともなう薬局移転、薬局業務について新潟市医師会と協働し取り組んだ。今年度も救急医療対策事業の継続のためには会員の協力が不可欠であり、急患センター協力薬剤師が不安なく業務を遂行できるよう、引き続きサポートを行い、既存の薬剤師だけでなく、多くの会員が協力参加できる体制を目指し、薬剤部門の機能の維持・向上に努めることを事業方針とする。

学校薬剤師事業については、学校薬剤師は学校におけるよりよい教育環境を確保する為の環境検査、学校給食の衛生検査を実施している。近年ではその他に「薬物乱用防止教室」や「お薬教育」などの教育活動の実施も大切な役割となっており、学校薬剤師には多くの専門的な知識が求められている。そのサポートをするために各種研修会や教育資材の充実に努める。また、学薬メールニュースの配信により、学校薬剤師業務に活用出来る情報の提供と共有を図るとともに、学校薬剤師業務の中で得られた学術的情報を各種学会などで積極的に発信する。さらに、認定こども園からの学校薬剤師に関する相談について、関係機関と連携を図りながら対応に努める。

また、市民の皆様は薬剤師の存在をアピールするとともに、社会問題となっている市販薬・処方薬のオーバードーズ等の薬物乱用防止対策について、行政、関係機関等と連携を図りながら政令指定都市薬剤師会統一薬物乱用防止キャンペーンや薬物乱用防止啓発イベントなどを通じて普及啓発に努める。

在宅医療事業については「在宅医療ネットワーク情報交換会」への参加や、「SWAN ネット運営

部会」への委員推薦、「地域ケア会議」に関する情報提供・収集、「介護予防のため地域ケア個別会議」への助言者派遣、「介護認定審査員」の推薦・研修実施、他職種との依頼による講演依頼への講師の派遣等を通して多職種との連携を構築し、在宅医療事業の推進に役立っている。また、第8次新潟県地域保健医療計画を受けた無菌調剤・小児在宅医療の推進、在宅医療委員会ニュースの配信、研修会の開催などを行う。なお、今年度も新潟県後期高齢者医療広域連合からの委託事業である「服薬相談事業」を、会員の協力を得て実施する予定である。

自殺予防対策事業については、国が定める自殺総合対策大綱において、薬剤師はその業務の性質上、自殺予防ゲートキーパーとしての役割が求められていることを踏まえる必要がある。ゲートキーパー養成のためのワークショップの開催、現場での対応力向上に寄与する研修会の開催について継続して実施するとともに、行政および他職種と連携し、直接地域住民に働きかけることのできるイベントや相談会、自殺予防キャンペーン等への参加を通して普及啓発に努める。

1. 救急医療対策委員会

新潟市急患診療センターそして新潟市口腔保健福祉センター休日急患歯科診療における出務薬剤師の後方支援として以下の事業を推進する。

- (1) 新潟市急患診療センター(医科診療)及び新潟市口腔保健福祉センター(休日急患歯科診療)について、指定管理者である新潟市医師会、新潟市歯科医師会と交わした業務に関わる契約に基づいた薬局管理業務の充実を図る。
- (2) 新潟市急患診療センター、新潟市口腔保健福祉センターの医薬品の適正管理及び付属器具、調剤設備機器等の日常管理を進める。そして添付文書、説明文書、患者用資材、参考書籍等医薬品情報の充実を図る。
- (3) 医療安全に対する意識レベルの向上のため薬剤師会医療安全研修会の開催(2回/1年)、薬局メールニュース配信、毎月の定期薬品管理報告、アクシデント事例の情報の共有化により薬剤師業務の質向上、自己研鑽のサポートを図る。
- (4) 多数の会員が、事業協力薬剤師、その業務内容を知ってもらいその重要性を理解する機会として、事業協力薬剤師・業務説明会を少なくとも1年に1回開催する。併せて、学術講演会の委員会報告として活動の報告を行い、救急医療事業の広報に努める。
- (5) 薬剤師ガイドについて、内容を検証・確認し、必要に応じて改訂版または追補、追補資料を作成する。
- (6) 事業協力薬剤師が不安なく業務を遂行できるよう、引き続きサポートを行う。

2. 学校薬剤師部会

年々複雑化する教育現場の環境を整えるために重要な活動であり、よりよい教育環境の確保のために今後も事業の継続を図る。

- (1) 新潟県・市教育委員会・学校・園が委嘱する学校薬剤師を中心として、学校保健安全法・学校環境衛生基準及び学校給食衛生管理基準に基づいて「学校環境衛生定期検査」を実施し学校環境衛生の維持向上に寄与する。
- (2) 学校・園に対し環境衛生などに関する情報提供を行い、教育環境の向上に寄与する。

- (3) 各学校が行う「薬物乱用防止教育」や「お薬教育」などの教育活動に積極的に参加し、児童生徒に対して薬の正しい知識の普及啓発を行う。さらに活動に使用する資材の充実を図る。
- (4) 学校薬剤師活動の業務内容や問題点の解決方法を検討し、役に立つ情報を部会員に学薬メールニュース等で発信する。
- (5) 学校薬剤師研修会を開催し、学校薬剤師の知識・技術の向上を図る。
- (6) 学校薬剤師業務の紹介を積極的に行い、会員の増員に努める。
- (7) 学術大会、講習会等への参加及び研究発表を行う。
- (8) 政令指定都市薬剤師会統一薬物乱用防止キャンペーンの実施。
- (9) 地域社会で薬物乱用防止に関する正しい知識の普及・啓発を推進するイベントを行う。

3. 学術情報委員会

医療の進歩に伴う、会員薬剤師の知識の向上を目指す学術情報の収集と提供は欠かせない事業の一つであり、最新の医薬品並びに治療情報提供を継続して行う。

- (1) 学術講演会の開催
原則、毎月第 3 水曜日に定例の学術講演会を製薬会社との共催で企画実施する。また、会員が気軽に症例報告をできる場を提供する。
- (2) 薬剤師研修会の開催
会員・非会員薬剤師に対して①交流②発見・成長③新潟市薬剤師会のアピールの 3 つのテーマで研修会を開催する。
- (3) 新潟市糖尿病対策推進会議、新潟市糖尿病性腎症重症化予防検討会議の事業について取り組む。

4. 在宅医療委員会

他職種との連携を通じて、「薬剤師の在宅医療への参加を推進するとともに薬剤師が在宅医療に活躍できる環境をつくる」を目的とし活動する。

- (1) 薬剤師業務に関する他職種への周知・啓発として、在宅医療ネットワーク情報交換会等に参加し、依頼により研修会への講師派遣を行う。
- (2) 地域包括ケアシステム推進のための取組を継続する。在宅医療委員を各区に1名以上配置できるよう努め、多職種が連携する各種会議等に委員を派遣する。また、「地域ケア会議」、「介護予防のため地域ケア個別会議への助言者派遣」、「講演依頼への講師の派遣」を通して行政・他職種との連携を構築、新潟市医師会 SWAN ネット運営部会に委員を派遣し医師会とも連携を図る。
- (3) 会員(薬局薬剤師)に対する取り組みとして、在宅医療研修会を開催する。在宅医療委員会ニュースを発行し、実施した研修会、地域ネットワーク活動、委員会活動等を報告し情報発信し在宅医療の推進に努める。また、各在宅医療ネットワークの研修会等の案内を該当地域の会員に周知する。
- (4) 新潟県後期高齢者医療広域連合からの委託事業を継続する。平成 29 年度より継続している「訪問相談事業」に加え、令和 6 年度より開始された「薬局相談事業」を実施し、重複処方

や多剤処方による問題の解決に取り組む。

- (5) 第8次医療計画に基づく在宅医療推進の面から、令和6年度より6年計画で着手した無菌調剤及び小児在宅の推進を継続する。
- (6) 会員が在宅医療に関する知識、技術を獲得し、理解を深められるような資材を開発する。
- (7) 第59回日本薬剤師会学術大会において学術発表を行い、新潟市薬剤師会の取組を発信する。

5. 自殺予防対策委員会

薬剤師の専門性を生かし、薬局薬剤師ができる自殺予防活動の実施を目指し、多職種と連携し、地域の自殺予防の一助となるよう、その啓発を継続する。

- (1) 「新潟市自殺対策協議会」への参画を継続し、自殺対策基本法に基づき、関係各機関と連携して新潟市における自殺に関する総合対策の推進を図る。また、「新潟市自殺対策実務者ネットワーク」への参画を継続するとともに、自殺予防ゲートキーパー養成研修会やいのちを守る超連続勉強会などの各種研修会を新潟市と共催、またワンストップ相談会への相談員派遣などで、多職種と連携した自殺予防活動を実施する。
- (2) 行政、関係機関等と連携を図りながら街頭キャンペーン、各種イベント等を通じて、自殺予防の普及啓発に努める。
- (3) 「児童のSOS受け止め方事業」において、若年層のOD問題なども含めたプロダクトを作成し、他の職能団体との差別化をはかりながら事業を継続していく。
- (4) より多くの薬剤師に自殺予防対策の重要性を訴えるため、第59回日本薬剤師会学術大会で学術発表を行う。
- (5) 自殺予防の初期介入を行う「自殺予防ゲートキーパー」の育成のための研修会を開催する。この研修会は、今年度も他職種・一般市民も対象とし、地域のセーフティネット強化に寄与する形で実施する。
- (6) 既に「自殺予防ゲートキーパー」として活動している薬剤師を対象に、自殺危機のリスク評価のスキルアップを目的とした研修会を開催する。
- (7) 薬剤師の「自殺予防ゲートキーパー」の育成、ならびにそのスキルアップにより、地域の保健拠点として、地域住民の生きづらさに寄り添い、専門機関へつなぐ薬局のインターフェイス機能の役割強化を継続する。
- (8) 自殺予防対策において薬剤師が関わることの重要性を、研修会等を開催し周知するとともに、自殺予防対策に取り組む薬剤師間の連携強化や自殺予防関連情報の共有を目的としたネットワーク構築を目指す。

6. 薬局業務委員会

患者にとって安心安全な薬物療法を継続して提供できるように、薬薬連携を進めるための援助をする。市内の拠点病院等の病院薬局長と関係を構築し、地域保険薬局との薬薬連携を進める。また、病院から地域保険薬局への要望を聴取する。

- (1) ポリファーマシーをテーマに、各病院薬剤部と会員へそれぞれアンケートを実施、その結果のフィードバック時には係る加算も取り上げて連携実施の援助を進める。
- (2) 院外処方箋送信機設置施設や補助員から要望意見を聞き、より良い運営が出来るようにする。
- (3) 各病院からの薬事情報を地域保険薬局へ伝達する。
- (4) 会員や各病院からの情報を収集し、情報提供を行う。
- (5) 院外処方せんの間い合わせ簡素化のためのプロトコルについて、各病院の実施状況や当会との契約可否等の調査を行う。

7. 薬学生実務実習対策委員会

従来行ってきた実務実習に関連する情報提供は継続し、より良い実習指が提供できるように研修会等の開催及びアンケート調査を行い会員薬局へ支援を行う。令和10年新コアカリキュラムに基づく実務実習が開始され、この改定に適した実務実習を行えるように、情報の周知研修会を開催し支援していく。

8. 地区地域活動委員会

(1) 各地区活動助成

地区長会議を通じ、市薬の活動に関する会員の疑問・要望、地域の問題点などの情報収集に努める。地区活動助成金交付要綱のさらなる周知を行い、より積極的な活用を促進し、地区活動の活性を図る。

(2) ひまわりクラブでの「おくすり教室」

中央区以外のひまわりクラブでの活動も視野にいれ、お薬に対する正しい知識の啓発活動を行う。

9. 財務委員会

会の健全運営のために、財務状況を確認し必要な提案を役員会、委員会、理事会などに行う。予算執行進捗状況を確認する仕組みを考え、予算作成・執行、補正予算、決算に対して各委員会の意識改革に寄与する。

主な業務：①四半期ごとの予算執行状況の確認、②補正予算の確認、③作成された次年度予算の確認、④決算報告書の確認。

10. 総務広報委員会

総務広報委員会は、新潟市薬剤師会に関わる情報を、ホームページおよび機関誌（「市薬だより」「フラワーファーマ」）を積極的に活用し、適切かつ効果的に配信することで、会員相互の連携強化を図る。これにより、各会員が適正な薬物療法の提供および質の高い薬学的サービスを実践できるよう支援する。

また、メール通信網を活用し、病院情報等を迅速に会員へ提供する。さらに、ホームページの内容や構成の見直し・改善を行い、情報の分かりやすさおよび利便性の向上を図るとともに、

機関誌(「フラワーファーマ」)の電子化について検討を進める。加えて、「歯と口の健康フェア」への参加をはじめ、薬剤師の職能を広く市民に周知するための広報活動を推進する。

11. 災害対策委員会

全国各地で頻発する大規模災害を踏まえ、新潟市と結んだ「災害時における医療救護活動の協力に関する協定」に基づいた災害対応が迅速かつ確実にできるように準備を進める。

また、市が総合防災訓練を実施する場合には関係機関と連携しながら取り組む。災害時に用いる医薬品については、各区に設置した備蓄協力薬局において備蓄を行うとともに、期限切れを防ぐために会員薬局と協力して循環させる。さらに、全国で配備が進む災害薬事コーディネーターの設置に向けて市と協議を行うとともに、災害薬事コーディネーター育成に必要な事業を実施する。

令和8年度 収支予算書

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位:円)

科目	令和8年度 予算額	令和7年度予算額		対前年補正 予算額比較
		当初予算額	補正予算額	
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
特定資産運用収入	【10,000】	【1,000】	【10,000】	【0】
特定資産利息収入	10,000	1,000	10,000	0
入金収入	【2,600,000】	【2,600,000】	【1,400,000】	【1,200,000】
入金収入	2,600,000	2,600,000	1,400,000	1,200,000
会費収入	【21,509,820】	【20,814,100】	【20,649,640】	【860,180】
保険薬局会費収入	8,200,000	8,046,000	7,947,000	253,000
非保険薬局会費収入	90,000	90,000	99,000	△9,000
店舗販売業会費収入	288,000	288,000	288,000	0
勤務薬剤師会費収入	2,175,000	1,675,000	1,565,000	610,000
勤務外薬剤師会費収入	140,000	140,000	140,000	0
支部会費収入	110,000	80,000	110,000	0
急患診療センター勤務会費収入	5,161,060	5,143,780	5,163,470	△2,410
西蒲原地区急患センター勤務会費収入	900,000	900,000	900,000	0
学校薬剤師部会会費収入	4,445,760	4,451,320	4,437,170	8,590
事業収入	【38,031,215】	【36,614,800】	【33,738,471】	【4,292,744】
業務受託料収入	7,383,715	7,484,300	6,822,181	561,534
新潟市口腔福祉センター事業	300,000	300,000	300,000	0
新潟市急患診療センター事業	4,823,280	4,823,280	4,823,280	0
西蒲原地区急患センター事業	198,000	198,000	198,000	0
服薬相談事業	1,205,595	1,267,780	605,661	599,934
災害備蓄協力事業	756,840	795,240	795,240	△38,400
資格証等交付事業	100,000	100,000	100,000	0
エニファーマシー利用料収入	25,120,000	23,600,000	21,600,000	3,520,000
医薬品売上収入	3,600,000	3,600,000	3,029,200	570,800
試薬・機器売上収入	380,000	380,000	351,450	28,550
用品売上収入	1,150,000	1,150,000	1,328,640	△178,640
夜間・休日等リスト掲載料収入	385,000	396,000	385,000	0
地域医薬品提供体制構築推進事業収入	0	0	200,000	△200,000
講演会受講料収入	12,000	4,000	16,000	△4,000
学術講演会収入	12,000	4,000	16,000	△4,000
地区学術講演会収入	0	0	0	0
在宅医療講演会収入	0	0	0	0
研修受講料収入	500	500	6,000	△5,500
学校薬剤師研修会収入	500	500	0	500
自殺予防対策事業研修会収入	0	0	0	0
在宅医療委員会研修会収入	0	0	6,000	△6,000
薬学生実務実習集合研修収入	0	0	0	0
地区研修会収入	0	0	0	0
補助金等収入	【5,998,250】	【6,210,176】	【5,954,250】	【44,000】
県薬補助金収入	0	0	0	0
県事業補助金収入	400,000	900,000	356,000	44,000
県薬助成金収入	5,598,250	5,310,176	5,598,250	0
その他補助金	0	0	0	0
雑収入	【264,000】	【240,200】	【270,599】	【△6,599】
預金利息収入	3,500	100	3,500	0
祝金収入	90,000	75,000	90,000	0
宅配手数料収入	33,200	55,100	45,416	△12,216
卸売販売事業	2,200	1,100	1,100	1,100
用品購入事業	30,000	53,000	43,316	△13,316
法人会計	1,000	1,000	1,000	0
雑収入	137,300	110,000	131,683	5,617
事業活動収入計	68,413,285	66,480,276	62,022,960	6,390,325

(単位:円)

科目	令和8年度 予算額	令和7年度予算額		対前年補正 予算額比較
		当初予算額	補正予算額	
2. 事業活動支出				
事業費支出	【54,111,368】	【53,487,276】	【51,191,335】	【2,920,033】
新潟市口腔福祉センター事業支出	【626,680】	【897,000】	【636,180】	【△9,500】
旅費交通費支出	10,000	22,000	10,000	0
通信運搬費支出	500	5,000	5,000	△4,500
印刷製本費支出	0	1,000	0	0
支払負担金支出	0	0	0	0
会議費支出	0	0	0	0
図書研究費支出	180	0	180	0
給料手当支出	493,000	693,000	497,000	△4,000
管理費支出	123,000	176,000	124,000	△1,000
新潟市急患診療センター事業支出	【7,329,180】	【6,901,500】	【7,405,095】	【△75,915】
臨時雇賃金支出	1,280,000	1,280,000	1,280,000	0
旅費交通費支出	85,000	26,000	84,308	692
通信運搬費支出	2,000	85,000	75,000	△73,000
消耗品費支出	6,000	1,500	5,607	393
印刷製本費支出	0	10,000	0	0
諸謝金支出	0	0	0	0
租税公課支出	0	0	0	0
支払負担金支出	0	0	0	0
支払手数料支出	0	0	0	0
研修費支出	0	0	0	0
会議費支出	0	0	0	0
図書研究費支出	180	0	180	0
給料手当支出	4,771,000	4,384,000	4,767,000	4,000
管理費支出	1,185,000	1,115,000	1,193,000	△8,000
西蒲原地区休日夜間急患事業支出	【793,000】	【788,000】	【782,000】	【11,000】
通信運搬費支出	12,000	12,000	12,000	0
消耗品費支出	0	0	0	0
支払負担金支出	240,000	240,000	240,000	0
支払手数料支出	3,000	3,000	3,000	0
給料手当支出	431,000	425,000	422,000	9,000
管理費支出	107,000	108,000	105,000	2,000
学校薬剤師事業支出	【4,810,200】	【3,239,900】	【3,458,661】	【1,351,539】
旅費交通費支出	269,000	320,000	264,736	4,264
通信運搬費支出	80,000	100,000	100,000	△20,000
備品費支出	0	200,000	0	0
消耗品費支出	49,000	51,500	48,239	761
印刷製本費支出	10,000	15,000	0	10,000
保険料支出	8,000	11,700	7,420	580
諸謝金支出	31,000	110,000	30,362	638
租税公課支出	0	3,000	0	0
支払手数料支出	25,000	3,000	24,385	615
研修費支出	24,200	13,200	13,200	11,000
会議費支出	0	0	0	0
図書研究費支出	31,000	35,000	31,000	0
諸会費支出	0	0	0	0
雑費支出	18,000	23,500	17,319	681
給料手当支出	3,416,000	1,877,000	2,337,000	1,079,000
管理費支出	849,000	477,000	585,000	264,000
学術事業支出	【1,436,000】	【2,473,433】	【1,440,620】	【△4,620】
旅費交通費支出	92,000	132,000	91,900	100
通信運搬費支出	0	1,000	0	0
備品費支出	0	0	0	0
消耗品費支出	7,000	9,000	7,000	0
諸謝金支出	0	0	0	0
支払手数料支出	1,000	1,000	1,320	△320
研修費支出	380,000	377,433	372,400	7,600
諸会費支出	10,000	10,000	10,000	0
雑費支出	0	0	0	0
給料手当支出	758,000	1,549,000	766,000	△8,000
管理費支出	188,000	394,000	192,000	△4,000

(単位:円)

科目	令和8年度 予算額	令和7年度予算額		対前年補正 予算額比較
		当初予算額	補正予算額	
在宅医療事業支出	【2,967,400】	【3,608,780】	【2,889,022】	【78,378】
旅費交通費支出	198,000	220,000	194,000	4,000
通信運搬費支出	16,000	47,000	15,100	900
消耗品費支出	41,000	221,100	40,781	219
印刷製本費支出	10,000	0	0	10,000
保険料支出	13,000	17,600	12,320	680
諸謝金支出	400,000	639,080	398,821	1,179
租税公課支出	400	400	400	0
支払手数料支出	27,000	12,000	27,000	0
研修費支出	18,000	26,600	6,600	11,400
会議費支出	35,000	30,000	35,000	0
図書研究費支出	0	0	0	0
雑費支出	0	0	6,000	△6,000
給料手当支出	1,769,000	1,909,000	1,722,000	47,000
管理費支出	440,000	486,000	431,000	9,000
自殺予防対策事業支出	【2,006,938】	【2,473,743】	【1,810,484】	【196,454】
旅費交通費支出	200,000	150,000	191,464	8,536
通信運搬費支出	127,000	264,100	126,453	547
消耗品費支出	33,000	71,987	32,989	11
印刷製本費支出	53,000	176,100	32,536	20,464
諸謝金支出	116,938	117,416	116,937	1
支払手数料支出	13,000	27,240	12,255	745
研修費支出	55,000	87,900	32,850	22,150
会議費支出	0	0	0	0
寄付金支出	0	0	0	0
給料手当支出	1,129,000	1,259,000	1,012,000	117,000
管理費支出	280,000	320,000	253,000	27,000
薬局業務事業支出	【1,370,220】	【1,712,330】	【1,449,125】	【△78,905】
旅費交通費支出	56,000	42,000	71,500	△15,500
通信運搬費支出	6,000	5,000	5,000	1,000
消耗品費支出	2,000	2,000	2,000	0
印刷製本費支出	0	0	0	0
支払手数料支出	220	330	770	△550
夜間・休日等リフト掲載手数料支出	200,000	200,000	200,000	0
研修費支出	0	0	0	0
会議費支出	0	0	71,190	△71,190
雑費支出	0	0	5,665	△5,665
給料手当支出	886,000	1,166,000	874,000	12,000
管理費支出	220,000	297,000	219,000	1,000
薬学生実務実習対策事業支出	【461,110】	【790,000】	【471,980】	【△10,870】
旅費交通費支出	26,000	48,000	26,000	0
通信運搬費支出	3,110	11,000	12,980	△9,870
諸謝金支出	0	10,000	0	0
研修費支出	0	0	0	0
給料手当支出	346,000	575,000	346,000	0
管理費支出	86,000	146,000	87,000	△1,000

(単位:円)

科目	令和8年度 予算額	令和7年度予算額		対前年補正 予算額比較
		当初予算額	補正予算額	
地区・地域活動事業支出	【1,628,500】	【1,678,550】	【1,619,706】	【8,794】
旅費交通費支出	82,000	123,000	81,136	864
通信運搬費支出	7,000	9,000	7,000	0
消耗品費支出	7,000	16,000	6,550	450
保険料支出	2,000	4,000	2,000	0
諸謝金支出	0	0	0	0
支払手数料支出	3,000	2,000	3,000	0
研修費支出	500	10,000	170	330
地区活動費支出	427,000	429,550	429,550	△2,550
特別助成金支出	83,000	68,000	82,300	700
雑費支出	0	12,000	0	0
給料手当支出	815,000	801,000	806,000	9,000
管理費支出	202,000	204,000	202,000	0
薬事衛生指導事業支出	【256,000】	【289,000】	【264,000】	【△8,000】
通信運搬費支出	0	0	0	0
給料手当支出	205,000	230,000	211,000	△6,000
管理費支出	51,000	59,000	53,000	△2,000
エニファーマシー維持運営事業支出	【18,413,500】	【17,265,500】	【17,236,862】	【1,176,638】
臨時雇賃金支出	4,300,000	4,100,000	4,100,000	200,000
旅費交通費支出	22,000	22,000	22,000	0
通信運搬費支出	65,000	65,000	107,000	△42,000
消耗品費支出	140,000	90,000	90,000	50,000
賃借料支出	37,500	42,500	36,862	638
租税公課支出	0	0	0	0
支払手数料支出	200,000	200,000	200,000	0
エニファーマシー利用料支出	10,038,000	10,100,000	9,750,000	288,000
地代家賃支出	72,000	72,000	72,000	0
雑費支出	0	0	0	0
給料手当支出	2,835,000	2,052,000	2,287,000	548,000
管理費支出	704,000	522,000	572,000	132,000
卸売販売事業支出	【3,661,500】	【4,014,000】	【3,676,414】	【△14,914】
通信運搬費支出	142,500	142,500	150,500	△8,000
消耗品費支出	2,000	5,000	2,000	0
支払手数料支出	1,000	1,500	880	120
医薬品費支出	2,280,000	2,400,000	2,280,000	0
試薬・機器費支出	300,000	285,000	298,034	1,966
給料手当支出	750,000	941,000	756,000	△6,000
管理費支出	186,000	239,000	189,000	△3,000

(単位:円)

科目	令和8年度 予算額	令和7年度予算額		対前年補正 予算額比較
		当初予算額	補正予算額	
総務広報事業支出	【2,947,400】	【3,163,400】	【2,989,388】	【△41,988】
旅費交通費支出	28,000	30,000	28,000	0
通信運搬費支出	250,500	250,500	250,500	0
消耗品費支出	15,000	15,000	15,338	△338
印刷製本費支出	304,400	304,400	304,400	0
支払手数料支出	1,500	1,500	1,500	0
雑費支出	0	0	1,650	△1,650
給料手当支出	1,881,000	2,042,000	1,910,000	△29,000
管理費支出	467,000	520,000	478,000	△11,000
災害対策事業支出	【1,844,240】	【2,355,640】	【1,917,798】	【△73,558】
旅費交通費支出	60,000	62,000	59,496	504
通信運搬費支出	25,500	27,000	25,320	180
備品費支出	0	0	0	0
消耗品費支出	21,000	25,000	20,842	158
諸謝金支出	323,840	323,840	323,840	0
租税公課支出	400	400	400	0
支払手数料支出	3,500	3,500	3,500	0
研修費支出	0	36,000	0	0
医薬品費支出	225,000	263,400	263,400	△38,400
雑費	0	1,500	0	0
給料手当支出	949,000	1,286,000	977,000	△28,000
管理費支出	236,000	327,000	244,000	△8,000
用品購入事業支出	【1,442,500】	【1,253,500】	【1,789,000】	【△346,500】
通信運搬費支出	41,500	41,500	50,500	△9,000
消耗品費支出	0	0	0	0
印刷製本費支出	922,500	1,112,000	1,298,000	△375,500
支払手数料支出	1,500	2,000	1,500	0
雑費支出	0	0	0	0
給料手当支出	382,000	78,000	351,000	31,000
管理費支出	95,000	20,000	88,000	7,000
資格証等交付事業支出	【2,117,000】	【583,000】	【1,355,000】	【762,000】
給料手当支出	1,696,000	465,000	1,084,000	612,000
管理費支出	421,000	118,000	271,000	150,000

(単位:円)

科目	令和8年度 予算額	令和7年度予算額		対前年補正 予算額比較
		当初予算額	補正予算額	
管理費計支出	【14,301,917】	【12,993,000】	【14,187,000】	【114,917】
給料手当支出	3,752,000	3,290,000	3,979,000	△227,000
福利厚生費支出	794,000	691,000	834,000	△40,000
通勤費支出	69,000	81,000	82,000	△13,000
会議費支出	1,121,000	1,131,000	1,048,000	73,000
旅費交通費支出	850,000	813,000	799,000	51,000
通信運搬費支出	1,324,000	1,010,000	1,082,000	242,000
備品費支出	50,000	30,000	39,000	11,000
消耗品費支出	423,000	340,000	548,000	△125,000
修繕費支出	0	0	0	0
印刷製本費支出	13,000	22,000	27,000	△14,000
支払手数料支出	453,000	440,000	426,000	27,000
水道光熱費支出	69,000	66,000	80,000	△11,000
租税公課支出	1,591,000	1,381,000	1,481,000	110,000
図書研究費支出	10,000	10,000	10,000	0
地代家賃支出	873,000	871,000	873,000	0
リース料支出	981,000	985,000	985,000	△4,000
顧問料支出	640,000	640,000	640,000	0
事務所管理費支出	750,000	760,000	730,000	20,000
慶弔費支出	318,000	207,000	297,000	21,000
諸会費支出	204,000	204,000	204,000	0
研修費支出	2,000	4,000	2,000	0
広告宣伝費支出	0	0	0	0
雑費支出	14,917	17,000	21,000	△6,083
事業活動支出計	68,413,285	66,480,276	65,378,335	3,034,950
事業活動収支差額	0	0	△3,355,375	3,355,375
II. 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入				
災害対策資金積立預金取崩収入	0	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0	0
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出				
災害対策資金積立預金取得支出	0	0	0	0
政令指定都市新潟大会開催資金積立預金取得支出	0	0	0	0
指定都市学校保健協議会開催資金積立預金取得支出	0	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0	0
I 一般正味財産増減額	0	0	△3,355,375	3,355,375
一般正味財産期首残高	104,989,431	108,344,806	108,344,806	△3,355,375
一般正味財産期末残高	104,989,431	108,344,806	104,989,431	0
II 正味財産期末残高	104,989,431	108,344,806	104,989,431	0

収支予算書別表(給料手当及び管理費)

(単位:円)

科目	令和8年度 予算額	令和7年度予算額		対前年補正 予算額比較
		当初予算額	補正予算額	
給料手当支出(事業費)	23,512,000	21,732,000	21,125,000	2,387,000
給料手当支出(管理費)	3,752,000	3,290,000	3,979,000	△227,000
給料手当支出合計	27,264,000	25,022,000	25,104,000	2,160,000
管理費支出(事業費)	5,840,000	5,528,000	5,286,000	554,000
管理費支出(管理費)	932,000	838,000	996,000	△64,000
配分管理費支出合計	6,772,000	6,366,000	6,282,000	490,000

令和8年度 一般社団法人 新潟市薬剤師会 受賞者名簿

1 市薬賞

- (1) 休日夜間急患診療 (15年以上業務に従事した者)

氏 名	
片岡 純子	

- (2) 学校薬剤師 (15年以上業務に従事した者)

氏 名	
井浦 奈緒子	八木 正成
山田 仁志	

- (3) 地区長又は委員 (10年以上務めた者)

委員

氏 名	
安達 博	埴 奈美子

2 薬剤師50年賞

(薬剤師免許取得後50年以上に達し、25年以上会員として在会した者)

氏 名	
錫村 良章	竹石 秀明
長澤 敬一	山岸 美恵子

3 感謝状 (役員・地区長を退任した者)

役員

氏 名	
阿部 学	中島 俊介
水野 博高	

地区長

氏 名	
奥田 路子	土屋 智徳